

# saka Kyokai engyo

2025.9

No.179

AUTUMN

**報告** 第72回 通常総会  
業界の健全な進歩発展を図る

**報告** 青年部会2025年度 年次総会  
新体制の船出を力強く報告!

**特集** 若手女性担当者紹介  
現場のフォローを担い、支える存在を目指す

**特集** 第21回 会員企業紹介  
確かな技術で貢献する道路照明のスペシャリスト



あなたの自慢ショットを募集

# 第7回 フォト自慢

募集期間

10/1~  
12/31

結果発表:  
会報2026年3月号

あなたが撮った何気ないワンショットが、  
私たちの暮らしを支えるすごく大切なものを表現しているかもしれません。  
あって当たり前の電気、なくてはならない電気、暮らしに欠かせない電気を写真で表現してみませんか。



応募作品の中から、広報委員会メンバーの「これは、いいね!」を一番たくさん集めた作品が「自慢大賞」となります。



参加賞 1,000円 先着20名限定

1位~3位は商品券orギフトカード、参加賞はギフトカードを贈呈いたします。

## テーマ

「電気設備のある暮らし」「電気設備をつくる人々」「電気設備をまもる人々」

応募方法



左のQRコード、もしくは協会ホームページの「フォト自慢」コーナーから、お気に入りのワンショットを投稿してください。

ファイル形式:jpg

ファイルサイズ:5MBまで

## 自慢ルール

- おひとりでも何点応募していただいても構いませんが、ご自身が撮影した写真に限定してください。
- 応募いただく際は、30~50文字で「ここ見て」と思うポイントを記載してください。
- 応募後も作品の著作権は応募者にありますが、使用权は大阪電業協会(以下、本会)が有します。
- 投稿写真は、必ず被写体の承諾および使用許可を得てください。応募者と被写体およびその関係者の間で何らかの紛争が発生した場合、本会は一切の責任を負いかねます。
- 内容が下記に相当すると判断した場合、本会は何ら通知などを行わずに、フォト自慢の対象外とすることができるものとします。
  - ①自慢ルールに反するもの。
  - ②公序良俗に反し、または反する恐れのあるもの。
  - ③第三者の著作権、肖像権その他の権利を侵害し、または侵害する恐れのあるもの。
  - ④第三者を誹謗中傷し、またそのプライバシーを侵害するもの。法令等に違反し、または犯罪行為に結びつくもの。また、それらの恐れのあるもの。当フォト自慢の趣旨などに合わない場合と本会が判断したもの。
  - ⑤当フォト自慢の適正な運営を妨げるもの。また、その恐れのあるもの。
  - ⑥応募作品のデータが判読不能なもの。

会員の皆さまからの  
応募をお待ちして  
おります。





# CONTENTS

2025.9 No.179 AUTUMN

一般社団法人 大阪電業協会 会報

表紙を飾るのは、株式会社関電工の稲田 実可さんです。文系出身の稲田さんは、入社当初は電気の知識が全くない中で電気設備工事業界に飛び込まれました。周りのサポートを得ながら、懸命に業務に励み、積極的に現場で働く社員をサポートされています。「女性がより働きやすい環境にしていきたい」と力強く語る稲田さんの現在の仕事の概要や普段の心掛け、今後の目標などを紹介します。(P.28)

## 総務委員会

第72回 通常総会

報告

**業界の健全な  
進歩発展を図る**

2

## 経営委員会

関係先安全教育への講師派遣  
安全で安心な職場環境の構築に向けて 5

## 青年部会

青年部会2025年度 年次総会

報告

**新体制の船出を  
力強く報告!**

6

大阪府内児童養護施設への図書カード贈呈  
新たな旅立ちへささやかなプレゼント 8

## 中小部会

中小部会 2025年度からの体制  
第2回定期総会を開催 10  
自社強化につながる部課長社員研修  
外国人材とのコミュニケーション術を学ぶ 12

## 技術・技能委員会

第30回 積算競技大会  
一層の技術向上を目指して 14  
第53回 電気工事士技能競技大会  
高校生実技指導講習会  
「仲間と築く技術の礎」高校生たちの真剣な2日間 16

## 資材部会

JECA FAIR 2025 ~第73回電設工業展~  
電設技術が拓く新たな可能性  
~進み続ける世界と共に~ 18

## 労務・安全委員会

2025年度 新入社員研修  
~社会人としての  
スタートラインに立つ君たちへ~ 19  
第53回 安全大会  
2025年度全国安全週間スローガン  
「多様な仲間と 築く安全 未来の職場」 20

## 労務・安全委員会

### 人材部会

2025年度 電気設備業界 Presents 就活応援イベント  
総力を結集して来場者確保に奔走 22

2025年度 府内工業系高校等への会員企業紹介訪問  
新たな広がり求めて 25

出前授業  
学校が行うキャリア教育に参画! 26

## 広報委員会

若手女性担当者紹介

特集

**現場のフォローを担い、  
支える存在を目指す**

28

第21回 会員企業紹介 阪神ユニテック株式会社

特集

**確かな技術で貢献する  
道路照明のスペシャリスト**

30

あなたの自慢ショットを募集「第6回フォト自慢」  
これは、いいね!…「自慢大賞」発表 32

## 読み物



天井マーキング治具  
「カインドマーカー」の開発  
株式会社きんでん 京都研究所 日高 一幸 36



人のぬくもりが息づく街  
「千林商店街」  
旭電設株式会社 橋本 博司 38



西国三十三所の旅  
ダイダン株式会社 大阪本社 二井屋田 浩 40

理事会だより 42

2025年度下期 主要行事予定 48

会員往来 49

**知ック!** 情報 ~国や地方自治体が発信している情報を、  
どれだけご存知ですか?~ 50

会員諸変更届/編集後記

## 報告

## 業界の健全な進歩発展を図る



通常総会全景

6月12日(木) 15時から、ホテル阪急インターナショナル(大阪市北区) 4階「紫苑の間」において、第72回通常総会を開催しました。現会員139社中、出席88社、委任状提出50社となり、司会の総務委員会 笠井専門委員が本総会の成立を宣言し、開会しました。

上坂会長による開会挨拶の後、会長が議長となり、議事録署名人2名の指名を行い、議事を進行しました。

## 上坂会長挨拶(全文)



第72回通常総会の開会にあたりまして、ご挨拶を申し上げます。

本日は、会員の皆さまにおかれましては、お忙しい中、本総会にご出席をいただき、誠にありがとうございます。

また日頃は、本会の活動に多大なご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、建設業界におきましては、分野・用途で濃淡はあるものの、依然全体的な需要は高く、市場における建設情報は総じて多い状況です。

しかしながら、トランプ政権の相互関税の影響により、景況感に不透明感もでてきており、市場環境の変化にしっかり対応していく必要があります。

また業界の現状としては、建設就業者の減少が続いており、就業者も3分の1が55歳以上となっている状況です。そして、電設業界においても同様に高齢化が進んでおり、担い手確保が重要な課題となっています。

そのような中であって、私たちは、昨年4月から建設業に適用された「時間外労働上限規制」について、業界全体として、働き方改革を推進する様々な取り組みを進めてきました。

日本電設工業協会、また当協会においても、建設業界団体に対して「4週8閉所の実現」「適正工期の順守」「仕様の早期決定」「対等な契約関係の構築」の申入れを行うなど、積極的な活動を展開して参りました。

さらに、第3次担い手三法改正において、「**担い手の確保・育成**」「**生産性の向上**」「**持続可能な事業環境の整備**」などについて、実効性を担保することが重要なこととなっています。

私たちは、「働き方改革の促進」や「工期の適正化」とともに「処遇改善」「発注者の責務の明確化」など、建設業が抱える課題に向き合っていく必要があります。

電設業界にとって、これまでの労働環境を変えられる好機と捉え、働き方改革をさらに推進することで、若い世代が安心して入職し「やりがい・働きがい」を持てる職場環境の整備をさらに進めていきたいと考えています。

会員企業の皆さまにおかれましては、一層のご尽力をお願いいたします。

また、入職といった点では、当協会では、減少傾向にある府内工業系高校生の入職促進に向けた「企業紹介訪問」や「教員との意見交換会」の開催、また、大学生に向けては「業界研究セミナー」や「現場見学」の開催など、担い手確保に関する事業も積極的に展開して参りました。

これらは業界の魅力を高めるとともに、将来を担う若手入職者の定着に繋がる活動だと考えます。

当協会は、これらのような働き方改革、担い手三法、入職者の促進をはじめ、様々な課題に向き合っており、これからも本会の趣旨である「業界の健全な進歩発展を図る」ことを念頭に、会員の皆さまが魅力を感じることでできる事業活動を進めていきたいと思っております。

ご理解のうえ、引き続きご支援・ご協力を賜りますようお願いいたします。

最後になりましたが、ここにきてたくさんの方で賑わっている大阪・関西万博の施工にあたりましては、会員企業各社がこれまでの経験やノウハウ、技術を存分に活かし、大いに貢献していただきました。

開幕から2ヶ月が過ぎましたが、さらに多くの皆さんに足を運んでいただき、私たちの成果を見ていただければ、大変喜ばしいことと思っております。

結びに、大阪電業協会会員各社のご隆盛、そして本日出席の皆さまのご健康、ご多幸を祈念いたしまして、開会のご挨拶とさせていただきます。

## 【第1号議案】2024（令和6）年度事業報告

土井専務理事から、昨年度の主要な事業活動の説明があり、可決承認された。

- |   |  |
|---|--|
| <p>(1) 諸会議の開催状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 通常総会、青年部会年次総会、中小部会定期総会</li> <li>・ 理事会、委員会、部会</li> </ul> <p>(2) 実施事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 技術技能の振興や就労支援事業</li> <li>・ ボランティア事業</li> <li>・ 特定寄付</li> </ul> | <p>(3) その他事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人材育成・技術振興事業</li> <li>・ 入職促進事業</li> <li>・ 調査事業</li> <li>・ 会員交流事業</li> </ul> <p>(4) 法人事業</p> |
|---|--|

会員数については、昨年度2社の退会があり、年度末時点で139社となった。

## 【第2号議案】2024（令和6）年度収支決算報告および監査報告

土井専務理事から、昨年度の収支決算報告を行い、続いて嘉納監事から監査報告があり、可決承認された。

## 【第3号議案】2025（令和7）年度事業実施計画

## 【第4号議案】2025（令和7）年度収支予算

土井専務理事から、両議案を一括した説明があり、可決承認された。

また、土井専務理事から、収支状況（現況）の説明があり、会費改定に関する検討を開始し、次年度の通常総会に提案する旨の発言があった。

## 【第5号議案】役員改選

議長の指名を受けた、役員選考委員長の佐藤常任理事から、役員候補者35名の報告があり、可決承認された。

その後開催された第578回理事会において、正副会長・常任理事・専務理事の選出ならびに委員会の委嘱が行われた。

## 【報告事項】青年部会報告、中小部会報告

議長の指名により、濱田青年部会長、橋本中小部会長から、昨年度事業報告ならびに今年度事業計画の報告があった。

以上で全ての審議を終え、第72回通常総会は幕を閉じました。続けて、第30回積算競技大会入賞者の表彰を行い、その後隣の会場に移動し、懇親会を開催しました。

懇親会では、上坂会長の挨拶の後、谷副会長の発声により乾杯を行い、歓談に移りました。会員間の交流が盛り上がりを見せる中、横井副会長が中締め挨拶を行い閉会しました。



谷副会長 乾杯



横井副会長 閉会挨拶



懇親会全景

# 2025年度 役員

6月12日現在

会 長 上坂 隆勇 (株)きんでん  
(代表理事)

副会長 谷 信 (住友電設(株) (担当) 技術・技能、労務・安全委員会)  
// 横井 正温 (栗原工業(株) (担当) 総務、経営、広報委員会)

委員会	氏名	社名	氏名	社名
総務委員会	常任理事委員長 富永 昌雄	八千代電設工業(株)	理事 坂本 恵一	近畿設備(株)
			// 橋本 博司	旭電設(株)
			// 遠竹 泰	(株)ミライト・ワン
			// 藤川 雅浩	野里電気工業(株)
			// 嘉納 秀憲	三宝電機(株)
経営委員会	常任理事委員長 佐藤 守良	(株)きんでん	理事 西尾 崇	(株)西尾電設
			// 瀧 宏之	栗原工業(株)
			// 北詰 雅亮	朝陽電気(株)
			// 小林 均	住友電設(株)
技術・技能委員会	常任理事委員長 森 博明	三和電気土木工事(株)	理事 伊藤 禎宏	小松電気工業(株)
			// 草富 保博	(株)HEXEL Works 大阪支店
			// 大西 毅	(株)中電工 大阪本部
			// 三好 泰弘	(株)九電工 関西支店
			// 鈴木 桂	東光電気工事(株) 関西支社
労務・安全委員会	常任理事委員長 嶋田 雅景	(株)クリハラント	理事 濱田 厚男	浜田電気工業(株)
			// 岩本 浩一	(株)キンコー
			// 岡田 康彦	中央電設(株)
			// 田中 幸治	エクシオグループ(株) 関西支店
			// 八木 一夫	(株)トーエネック 大阪本部
広報委員会	常任理事委員長 早坂 稔	浅海電気(株)	理事 一瓢 秀次	三栄電気工業(株)
			// 井下 智仁	(株)関電工 関西支店
			// 植谷 信之	日本ファシリオ(株) 大阪本店
			// 林 拓司	ダイダン(株) 大阪本社
			// 山中 幸一	日本電設工業(株) 大阪支店

監 事	安藤 一彦	藤井電気工事(株)	中小部会長	橋本 博司	旭電設(株)
//	小原 秀敏	(株)四電工 大阪本部	資材部会長	嶋田 雅景	(株)クリハラント
//	板東 秀明	宮崎綜合法律事務所	人材部会長	岩本 浩一	(株)キンコー
専務理事	土井 俊明	事務局	出版部会長	早坂 稔	浅海電気(株)

# 安全で安心な職場環境の構築に向けて

この度、西日本高速道路エンジニアリング関西株式会社様からのご依頼を受け、先方様安全教育への講師派遣を行いましたので、報告します。



講師 小垣執行役員

今般「令和7年度 電気事故防止安全会議」の中で「安全講話」のご依頼をいただきました。

当日は、真 伸行 社長の開会挨拶、宮原 豊 施設保全部長の会議目的の説明に続き、小垣執行役員が講話を行いました。

日 程	8月20日(水) 13:40 ~ 15:00
場 所	西日本高速道路エンジニアリング関西 本社 5階 A・B会議室
参加者	(対面)約70名、(オンライン)約300名
講 師	住友電設株式会社 執行役員 安全品質管理部長 小垣 尚志 氏
テ ー マ	「建設業における安全文化の醸成」

- 当社(住友電設)の安全教育カリキュラムは「安全文化の定着」「高いレベルでの安全意識の維持」「教育と実践の融合」を目指している。
- 「偶然の無災害」に満足するのではなく「必然の無災害」になるためには、安全活動のプロセスが大事である。

## 安全講話

### 「建設業における安全文化の醸成」(概要)

- 安全文化とは、チェルノブイリ原発事故(1986年)を契機として重視されるようになった「災害は組織の文化に起因する」という考え方。
- 従業員の安全を守ることは単なる義務ではなく、企業の社会的責任である。
- 従来の事故防止対策は「失敗から学び、厳格なルールを設ける」ことが主流であったが、現在は「成功体験からの学習」も取り入れていくことで、変化に強くしなやかな組織作りにも貢献すると考えられている。

事象事例に学ぶ安全講話とは一線を画す内容であり、予定時間を超過するまで質問が続くなど、参加者の関心の高さが伺えました。

後日「安全に関する新しい知識の習得と気づきを得ることができた」との感想をお寄せいただきました。



電気事故防止安全会議会場

## 報告

## 新体制の船出を力強く報告！



年次総会会場

5月21日（水）16時15分から、ホテルグランヴィア大阪（大阪市北区）20階「名庭」において、2025年度青年部会年次総会を開催しました。

会員74社中68社（うち委任状提出20社）に出席いただきました。

総会の冒頭、吉年部会長が挨拶をし、来賓を代表して佐藤経営委員長から、青年部会に対する祝辞を頂戴しました。

その後、議長として吉年部会長を選出し、以下の事項について報告及び承認がなされました。



吉年部会長 挨拶



佐藤委員長 祝辞

## 1 2024年度事業報告

小山副部会長から、2024年度年次総会、レクリエーション活動、ボランティア活動、年末反省会、スポーツ大会、各所への寄付、国道清掃活動、入札参加資格申請の受付状況調査について報告がありました。

## 2 2024年度会計報告

藤田副部会長から会計報告を行い、経営委員会 尾倉理事から会計監査報告を受けました。

## 3 2025年度事業計画（案）

吉富副部会長から報告を行いました。

## 4 2025年度予算（案）

濱田副部会長から報告を行いました。

## 5 役員改選

選考委員から役員候補者選出の報告があり、次のとおり決定しました。なお、栗原工業㈱の濱田 優紀さんが、新たに部会長に選出されました。



濱田部会長 就任挨拶

5月21日現在

## 《2025年度青年部会役員》

部会長 濱田 優紀 栗原工業(株)

副部会長 堀江 秀祐 新生テクノス(株) 副部会長 吉富 章貴 東海電設(株)  
副部会長 小山 涼 (株)大三洋行 副部会長 藤田 岳 三宝電機(株)

## 《総務委員会》

定例会議事運営、年次総会  
年末反省会、広報活動

委員長 明神 優一 (株)トーエネック

幸堀 真樹 日本ファシリオ(株)  
平田 雅彦 (株)ミライト・ワン  
小澤 祐貴 日本地工(株)  
久保 歩大 JR西日本電気システム(株)  
米倉 滉陽 浅海電気(株)

## 《福祉委員会》

ボランティア活動  
募金活動

委員長 藤原 桂吾 東邦電気工業(株)

井手 直人 共栄電業(株)  
岸田 健人 (株)九電工  
福迫 大幸 日本電設工業(株)  
鈴木 音摩 住友電設(株)  
半田 真 野里電気工業(株)

## 《実務委員会》

研修会、入札参加資格審査申請書の  
受付実施状況調査報告、清掃活動

委員長 鎌田 直季 近畿設備(株)

渡辺 康司 (株)きんでん  
原田 龍弥 (株)川瀬電気工業所  
小山 直大 (株)関電工  
大森 慎一郎 (株)中電工  
中井 竣介 エクシオグループ(株)

## 《交流委員会》

レクリエーション活動  
スポーツ大会

委員長 大倉 暉真 八千代電設工業(株)

増田 拓也 日興電気工業(株)  
石倉 聖大 三和電気土木工事(株)  
山元 泰樹 東光電気工事(株)  
米田 雄嗣 北陸電気工事(株)  
大野本 俊介 中央電設(株)

当日は募金活動を行い、皆様からの善意として35,475円の募金を頂戴しました。

青年部会では、今年度事業計画案に基づき、着実に活動を実施してまいります。青年部会運営委員一同、各活動へのご参加を心よりお待ちしております。(藤田 記)



懇親会風景

# 新たな旅立ちへささやかなプレゼント



吉年部会長から目録を贈呈



吉村知事名の感謝状を受領



贈呈式出席者集合写真

3月24日（月）、大阪府社会福祉会館において、大阪府内児童養護施設入所児童への図書カード贈呈を行いました。

これは、青年部会が毎年秋に行っているデイキャンプ活動において交流のある、大阪府下の児童養護施設38学園に在籍する児童のうち、めでたく高等学校、専門学校等へ進学される児童を対象として、図書カードを寄贈させていただく活動です。

2004年度から毎年実施しており、今年で21年目を迎えました。

昨年度は150名の児童が進学され、総額225,000円の図書カードを贈呈させていただきました。

贈呈式には、大阪府福祉部子ども家庭局家庭支援課から竹内課長、酒田主事、大阪府社会福祉協議会施設福祉部か

ら梅木部長、池田主事、河野主事のご出席を賜りました。

大阪電業協会からは、経営委員会 佐藤委員長、小寺専門委員に立ち会いいただき、吉年部会長から梅木部長に、目録を贈呈しました。

また、この活動に対して、竹内課長から吉村大阪府知事名の感謝状を頂戴しました。

今回で累計3,440人の児童に、図書カードを贈ることができました。昨今の厳しい社会経済情勢の中、活動の趣旨をご理解下さりご協力いただいた皆様に、この場をお借りして改めて厚くお礼申し上げます。

青年部会としましては、この活動を今後も続けていきたいと思っておりますので、皆様方には、今後ともご支援ご協力をいただきますよう、なにとぞよろしくお願い申し上げます。

（小山 記）



## 第2回定期総会を開催

5月8日(木) 16時から、大阪電業協会 会議室において定期総会を開催しました。(出席 30社中23社)

総会では、2024年度事業報告・収支報告、2025年度事業計画・収支予算、役員改選について審議を行い、いずれも原案どおり可決承認されました。

本会では、様々な課題に向き合い、その解決策をお互い協力しながら提供することで、各社のさらなる発展につながることを願っております。

今後も引き続き、会員企業の皆さまとのコミュニケーションの強化・連携を図り、部会発展に向けた取り組みを推進してまいります。興味をお持ちいただけましたら、是非本会活動へご参加ください。どうぞよろしくお願いたします。



中小部会定期総会会場

### 2025(令和7)年度からの組織

2025年5月8日現在

役職	氏名	所属企業名・役職	役職	氏名	所属企業名・役職
部会長	橋本 博司	旭電設(株) 代表取締役	運営委員	伊藤 禎宏	小松電気工業(株) 代表取締役
部会長代行会計	堀田 吉範	宏電工テック(株) 代表取締役		濱田 厚男	浜田電気工業(株) 代表取締役
部会長補佐	坂本 恵一	近畿設備(株) 代表取締役		安藤 一彦	藤井電気工事(株) 代表取締役
副部会長	丸谷 良美	マルヤ電気(株) 代表取締役		笹野 泰浩	笹野電機(株) 代表取締役
	盛永 正直	(株)盛永電気工業所 代表取締役		泉谷 仁博	泉谷電気工事(株) 代表取締役
	原 智哉	(株)昭光電業社 代表取締役		生田 真己	雄健建設(株) 取締役 電気事業部 統括本部長
	西尾 崇	(株)西尾電設 代表取締役		鎌田 喜充	(株)東陽電気商会 代表取締役
	辻本 洋克	辻本総合設備(株) 代表取締役		富田 尚典	富田電機(株) 代表取締役
	大畑 篤志	日興電気工業(株) 代表取締役		菅 宏樹	昭和電機(株) 代表取締役
	渡部 憲一	(株)ワタベ 代表取締役		鶴田 浩也	鶴田電設(株) 代表取締役
				林 靖貴	(株)大気電機工業所 代表取締役
		石津 正仁		(株)石津電気 代表取締役	
		坂本 雅之		(株)大阪電業社 代表取締役	
		中山 武圭		大阪電気機工(株) 代表取締役	
		廣田 剛正		京阪電気興業(株) 代表取締役	
		向井 伸幸		阪神ユニテック(株) 代表取締役	
		北詰 雅亮		朝陽電気(株) 代表取締役	
		竹内 康彦		双葉電気(株) 代表取締役	
		木村 展久	大和計装(株) 代表取締役		
		吉川 雅也	共栄電業(株) 常務取締役		

中小部会のホームページは、  
こちらからご覧ください。

「会則」「組織(運営委員一覧)」「主な活動履歴」等、  
様々な情報を掲載しています。



## 中小部会 2025 (令和7) 年度からの中期3年事業計画

## 《事業の三本柱》

人材育成事業

経営力強化事業

新たな成長への関係創り

事業種別	事業テーマ	中期目標 (2025年度～2027年度)	
		中小会員が受けるメリット	中期ゴール詳細
① 人材育成事業	1.1級電気工事施工管理技士取得講習会	高い合格率	中小会員企業全体から受講者を募り、創意工夫を重ね、高い合格率の維持を図る
		安い受講料	受講料は、他団体の講習会よりも安価に設定する
	2.中小部会独自の安全教育	一般的な安全教育ではなく、各部門の業務内容に特化した教育を実施できる	安全意識の定着と向上(定期的な安全教育の実施)
		具体的なリスクや過去の事故例をもとに、実践的な安全対策を学べる	現場に即した安全ルールの策定・改善(事故発生時の役割分担の明確化)
	3.退職者を減らす退職者防止策	担い手不足の中、人材の流出は企業にとって命取りとなる。この活動によって、少しでも離職者を防ぐことができれば、最大のメリットとなる	正確な「退職理由」を入手する仕組みが重要であり、その研究、構築を最優先に取り組む
			中小部会参加企業による「退職防止策の事例紹介」を継続実施し、好事例を水平展開する
② 経営力強化事業	4.社内業務の効率化	属人的になりがちな業務を減らす施策として利用する	職種を超えた知識を習得することによって、多能工的社員を育成する
		自社業務IT化による効率化確認が進む	事例紹介を通じて、IT化に取り組む動機や、各社の事情により介在するハードルや課題、そしてこれら課題の克服手法を学び、自社の業務効率化推進に役立てる
③ 新たな成長への関係創り	5.中小会員企業・部課長クラス企業間の情報交換	部課長クラスが自社以外の状況を知り学ぶ機会を持ち、自社を客観的にとらえ修正すべき自社弱点を見出す絶好の機会	部課長クラスメンバー主体で意見交換ができ、自社の発展繁栄に寄与する

## 新規参加会員の募集



現在30社の会員で部会を運営しています。これからも、中小電気工事会社にとってメリットのある事業活動を展開してまいります。是非、一緒に活動してみませんか?ご賛同いただける事業主の方は、以下までご連絡ください。

一般社団法人 大阪電業協会 事務局

〒530-0055 大阪市北区野崎町9-8 永楽ニッセイビル5階

☎06-6363-4077 Mail:webmaster@osdenkyo.or.jp

# 外国人材とのコミュニケーション術を学ぶ

中小部会では、事業の三本柱のひとつである「新たな成長への関係創り」に関する取組みとして、第6回目となる部課長クラス社員を対象とした研修を開催しました。

今回は、建設現場で増えつつある「外国人材」に焦点を当て、コミュニケーションとマネジメントのポイントを学ぶ研修としました。

はじめに、進行役の竹内運営委員（双葉電気㈱）から、研修の主旨・目的の説明があり、その中からひとつでも「気付き」を見つけ、自社に持ち帰ってほしい旨の話がありました。その後、辻本副部会長（辻本総合設備㈱）の挨拶があり、講師の千葉先生をご紹介し、研修がスタートしました。

千葉先生は、数千人を超える外国人材への指導経験をお持ちであり、以下の4点についてご説明を受け、グループワークを行いました。

日時	8月22日（金） 15:00～17:00
場所	大阪電業協会 会議室
参加者	13社 32名
講師	一般社団法人キャリアマネジメント研究所 代表理事 千葉 祐大 様
テーマ	外国人材とのコミュニケーションとマネジメントのポイント ～ダイバーシティ時代の異文化マネジメント～



進行役の竹内運営委員



辻本副部会長 開会挨拶



講師の千葉 祐大さん

## POINT

1. 大阪で働く外国人の現状と今後の見込み

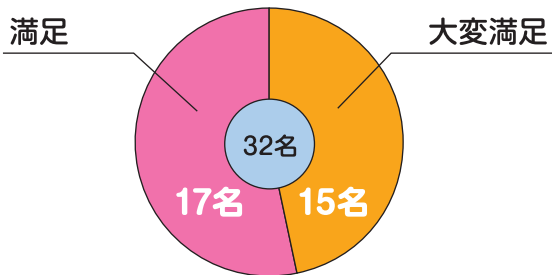
2. 外国人雇用に関する基礎知識

3. 望ましい受け入れ態勢づくり

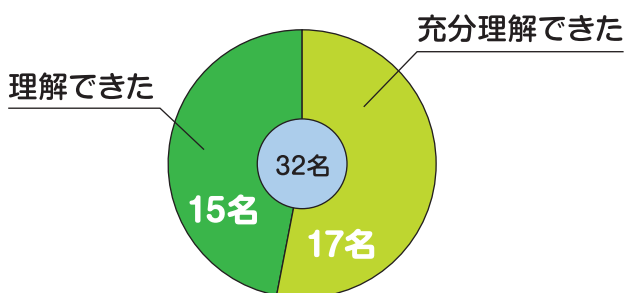
4. 指導するときの伝え方のポイント

### ●参加者アンケートから

#### 1 全体の印象はいかがでしたか？



#### 2 研修の内容は理解できましたか？

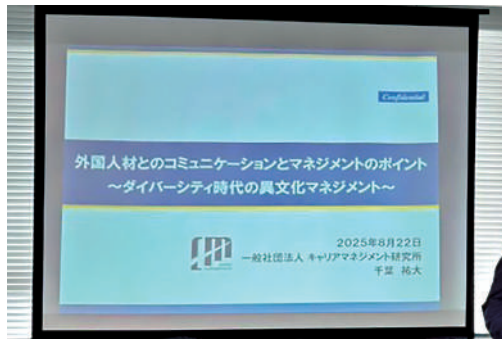


#### 3 研修を受ける前「外国人材とのコミュニケーション」に対する悩みや不安はありましたか。それは解決できそうですか？

- 外国人の採用に関しては、研修を受けた後も不安があります。言葉の違いを理解し、外国人を受け入れる態勢作りをしないと難しいと感じました。
- 将来的には、外国人の入社もありえると思いますので、その際の参考にしようと考えました。
- 外国人の雇用をしていないので、わからない事がたくさんありましたが、コミュニケーションが大事だと思いました。
- 雇用に当たっての永住権の要件、コミュニケーションの取り方等を不安に感じていましたが、今回の研修で深く理解できました。
- 電気工事をするにしても、資格等で仕事に制限がある事が知れてよかったと思いました。
- コミュニケーションや日本語の理解力による現場での安全に不安があります。

## 4 研修を受けて活用しようと思う項目は何ですか？

- ①国によって考え方や宗教が異なるので、個々に話を聞く必要があると感じました。
- ②外国人にも分かるマニュアル作り、相手への言葉の伝え方
- ③外国人に関わらずあいまいな表現は避け、ストレートかつ簡潔に伝えるように心掛けます。



グループディスカッション

## 5 全体への感想や、今後学びたいことなど

- ①異文化の常識や考え方について学びたい。
- ②外国人を雇用するには、たくさんの準備と知識が必要だと思いました。
- ③資料も説明も大変わかりやすく、グループワークがあったことで、常に新鮮味を感じながら受講できました。

アドバイスを送る  
笹野運営委員

研修会会場

## 懇親会



懇親会参加者集合写真



懇親会会場

この研修で初めて会った方が多い中、グループワークを通じて打ち解け合い、懇親会はかなりの盛り上がりを見せました。

研修だけでなく、懇親会の場合でも、何かの気づきを得ようとする姿勢の方が多く感じられました。多くの方から「定期開催」を望む声をいただきつつ、懇親会を終了しました。

# 一層の技術向上を目指して

5月12日(月)、エル・おおさか南ホールにおいて、第30回積算競技大会を開催し、34名(21社)の選手が参加しました。

谷副会長から選手への激励の後、10時から6時間半の競技が展開されました。



谷副会長 開会挨拶



積算競技大会会場

## ●谷副会長 開会挨拶

皆さんの日常業務では、図面に掲載された材料の拾い出し・施工方法等に加え、新技術や関連法規の変更にも即応し、経験と知識の修得を重ねて、より精度の高い積算を目指しておられることと思います。本日の積算競技大会においても、見積・積算の基本的な技術をベース

に仕様・指示に従って、積算作業をしていただきます。

皆さんが日頃から研鑽されて来られた技術・技能を存分に発揮し、また今大会への出場を機に、一層の技術向上に励んでいただき、それぞれの会社の発展と、電設業界の発展に向けてご尽力いただきますようお願い申し上げます。

## 課題内容

分譲マンションの一住戸を題材とし、課題「電灯コンセント設備工事」ならびに「住宅情報設備工事」について、拾い出し表・明細書・総括表を作成する。

## 審査内容と講評

審査は、競技における成果物である拾い出し表等について行い、結果は別表のとおりでした。

- ①選手の持ち点を90点とし、各審査項目に応じた加減点を行う。
- ②拾い出し表：材料項目、拾い数量、歩掛り、補給率の正確さをチェックし、誤り箇所について0.5～5点/1箇所/減点とする。
- ③明細書および総括表：記入項目、順序、数量、金額等の誤り箇所について0.5～5点/1箇所/減点とする。

今回の課題は、2つの工事項目について積算作業を行う内容で、拾い出し表等の成果物のボリュームは例年並みで、全員が競技終了時間までに提出されました。しかしながら、時間内に提出いただいたものの、未完成の方が1名おられました。未完成の方については残念な結果となりましたが、これからも研鑽を重ね、積算競技大会に再チャレンジされるなど、今後のご活躍に期待したいと思います。

一方、最優秀賞の方の成果物はミスがほとんどなく正確で、提出時間も終了時刻より3時間以上早く、作業速度においても優れており、日頃から培ってこられた技術力を遺憾なく発揮された結果だったと推察します。

また、上位3名の成果物は見やすく丁寧に作成されており、見栄えにおいても優れていました。入賞者は以下のとおりでした。

賞	氏名	会社名
最優秀賞	藤井 延卓	株式会社ミライト・ワン
優秀賞	竹内 遥香	中央電設株式会社
	近藤 愛生	浅海電気株式会社
優良賞	葛西 奏音	三和電気土木工事株式会社
	谷川 雅規	住友電設株式会社
努力賞	金田愛実加	株式会社関電工 関西支店
	桑田 泉	三宝電機株式会社
	大野 颯太	JR西日本電気システム株式会社

## 積算技術講習会について

大会に先立ち、4月17日(木)に積算技術講習会を開催し、67名(32社)の方が受講されました。講習会では、基本的な積算手法の説明や、積算演習(大会の類似課題)を実施しています。

講習内容について、受講者アンケートでは、96%の方に「良かった」と回答いただいておりますので、積算の基本技術習得や積算競技大会入賞を含めた自己研鑽の動機付けの場として役立てていただければ幸いです。

今回は、例年よりも多くの方にご参加いただきました。来年度も奮ってご参加いただけますようお願いいたします。

(積算競技大会リーダー 記)



入賞者記念撮影(通常総会会場)

第30回積算競技大会 採点集計表

出場選手	拾い出し表関連(最大40点減点)					明細書関連(最大40点減点)					総括表関連(最大20点減点)				共通(最大10点加点)				合計	順位	賞				
	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E	A	B	C	D	A	B	F.F.E								
	歩掛・補給率 の誤り	回路図 の誤り	項目 の誤り	不要 項目	計算 間違い	数量 の誤り	事項 違反	乱雑 その他 指示	m 数 の誤り	材料 個数 の誤り	項目 抜け	不要 項目	単位 の誤り	材料 順序 の誤り	計算 間違い	数量 の誤り	事項 違反	乱雑 その他 指示				見 積 金額	提出 時間	道 員 忘れ	その他 態度
1	-2.0		-5.5	-1.0		-3.0	-3.0	-1.0											3.0				77.5	9	
2			-3.0	-1.5			-1.0												5.0				89.5	4	優良賞
3	-0.5		-10.0	-1.5			-1.5	-2.5	-2.5					-0.5	-5.0				1.0				67.0	19	
4	-1.5	-5.0	-7.0	-1.0		-10.0	-1.0		-4.0	-6.0					-1.0	-1.0			1.0				53.5	27	
5	-0.5	-10.0	-2.0				-2.0	-1.0											1.0				75.5	12	
6	-3.0		-10.0	-2.5			-1.0	-1.0	-2.0	-2.0									1.0				69.5	16	
7	-4.0		-10.0	-1.0	-4.0	-9.0	-3.0	-1.5							-5.0								52.5	29	
8	-1.0	-10.0	-10.0	-1.0		-6.0	-3.0			-4.0				-4.0	-5.0				1.0				47.0	32	
9			-3.5	-4.0		-10.0	-1.0												1.0				72.5	14	
10				-2.0			-0.5												5.0				92.5	3	優秀賞
11	-1.5		-4.0	-1.0			-3.5		-3.5	-2.0				-0.5					1.0				75.0	13	
12			10.0	-1.5		-6.0	-1.0	-1.0		-9.0						-2.0			1.0				60.5	22	
13			-3.0				-1.5	-0.5											3.0				88.0	5	優良賞
14	-2.0		-10.0	-1.0			-1.0	-2.0	-0.5					-0.5	-5.0				1.0				69.0	17	
15			-3.5	-0.5	-2.0	-6.0	-1.0	-1.0											1.0				77.0	10	
16	-0.5		-3.0	-1.0			-1.0	-0.5						-0.5					3.0				86.5	6	努力賞
17		-5.0	-5.5				-1.0		-1.5						-0.5	-1.0			1.0				76.5	11	
18			-4.0	-0.5			-1.0	-1.0	-2.5										1.0				82.0	7	努力賞
19			-10.0		-2.0	-7.0	-2.0	-0.5							-0.5				4.0				72.0	15	
20	-2.0		-10.0	-1.5	-4.0	-10.0	-4.5	-2.0	-1.0					-0.5									54.5	26	
21														-0.5					5.0				94.5	2	優秀賞
22	-4.5	-10.0	-10.0	-2.5	-10.0	-10.0	-1.0	-3.0							-5.0	-1.0			1.0				34.0	33	
23	-1.5		-10.0	-1.5	-4.0	-10.0	-5.5	-0.5	-0.5				-1.0	-0.5									55.0	25	
24	-1.0		-10.0	-2.5		-3.0	-1.0		-2.5					-0.5	-5.0				1.0				65.5	21	
25	-6.0	-5.0	-10.0	-3.0		-10.0	-1.0	-1.5						-0.5	-5.0				1.0				49.0	31	
26			-1.5	-0.5															7.0				95.0	1	最優秀賞
27	-3.5		-10.0	-0.5		-7.0	-5.0			-3.0			-3.0										58.0	23	
28		-10.0	-10.0	-3.0		-10.0	-5.5	-1.5	-1.0							-1.0			5.0				53.0	28	
29	-4.5	-5.0	-10.0	-0.5		-5.0	-3.5								-5.0	-1.0							55.5	24	
30			-3.5			-6.0	-1.0		-2.0						-2.5				4.0				79.0	8	努力賞
31	-3.5		-10.0	-1.0			-4.5	-2.5	-1.0						-0.5								67.0	19	
32	-5.5		-10.0	-4.0		-10.0	-1.0	-2.5	-0.5					-0.5	-5.0								51.0	30	
33			-3.0	-4.0		-10.0	-1.5	-1.0	-5.0						-2.0				4.0				67.5	18	

# 「仲間と築く技術の礎」高校生たちの真剣な2日間

電気工事士技能競技大会高校生の部は、一般の部と同じ10月16日(木)に開催を予定しています。高校生の出場は今年で22回目を迎え、8校が参加予定です。ここでは高校生の部に出場予定の各校の奮闘ぶりをご紹介します。

毎年、競技課題のコンセプト決定には頭を悩ませるところですが、今年度は技術・技能委員会で協議を重ねた結果「省エネ・省施工」をテーマに設定しました。具体的には、熱線センサ付き自動スイッチを活用し、それに対応した結線が施されたジョイントボックスを用いることで、省施工を実現した「住宅玄関」を課題としました。

この課題の策定にあたっては、事前に主要高校電気系の先生方にヒアリングを行いながら決定しました。



桂教諭

森委員長

## 【実技指導講習会の開催状況】

本年度の実技指導講習会は、7月30日(水)から31日(木)の2日間にわたり、大阪府立堺工科高等学校のご協力のもと、同校4号館2階の教室を会場として実施しました。

会場には実習ボード12枚を設置し、競技大会への参加を予定している8校から、3年生10名、2年生11名、1年生4名、そして教員14名の計39名が参加されました。

## 【開講式】

初日の午前9時、参加者全員が1階の教室に集合し、開講式が行われました。大阪府立堺工科高等学校の桂教諭から開会のご挨拶をいただき、参加生徒に向けて「将来、電気工事に関連する仕事に携わる可能性もある。今日と明日の2日間、そして大会に向けてしっかり挑戦してもらいたい。また、講習会中は水分補給など体調管理にも気を配ってほしい」と激励の言葉が贈られました。

続いて、技術・技能委員会の森委員長から「私たちが携わっている電気設備工事は、建物がある限り地図に残る仕事です。自分の手がけた仕事に誇りを持つことができる業界なので、ぜひ私たちと一緒に活躍してほしいと思います」とのメッセージがあり、森委員長の号令で全員「ご安全に!」と声を合わせて開講式を終了しました。

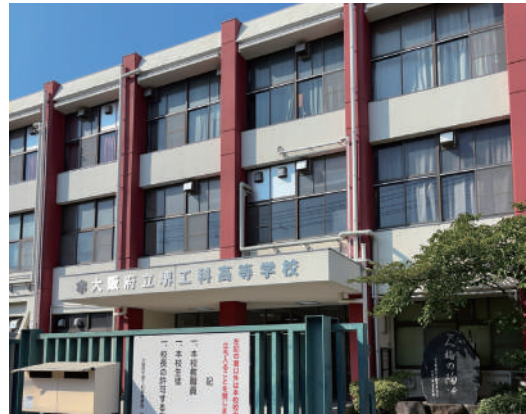
## 【実技講習の進行と技術指導体制】

講習会は、まず全員がひとつの教室に集合し、作業単位ごとのポイントについて説明を受けた後、各自が2階の実習ボードが設置された教室へ移動。指定された時間内に、指導員やオブザーバの助言を受けながら、単位作業毎の完成を目指しました。

技術指導員として、トーヨー電気工事株式会社から2名の専門技術者が参加し、オブザーバとして技術・技能委員会の専門委員が対応。主任指導員の乾氏が、丁寧かつ分かりやすく、時には厳しく指導を行いながら講習を進行しました。

## 《競技課題は3回路》

- 回路番号① 3路スイッチによりレセプタクル(LED電球)の点滅を行う回路
- 回路番号② 熱線センサ付自動スイッチと操作ユニットにより引掛レセップキャップ(LED電球)の点滅を行う回路
- 回路番号③ EV・PHEV充電用15A・20A兼用接地屋外コンセントの電源回路



## 【猛暑への配慮と安全管理】

当日は猛暑日となり、堺工科高等学校のご厚意により教室内ではエアコンを使用。大阪電業協会から飲物を提供し、参加者はこまめに水分補給を行いながら、安全作業に取り組むことができました。

## 【実習の進行と生徒たちの成長】

課題はふたり一組で取り組む形式でしたが、最初は互いに声を掛け合うことなく作業を進める様子も見られました。しかし、作業が進むにつれ、課題を完成させるためには相棒との役割分担やコミュニケーションの重要性を実感するようになり、自然と連携が生まれていきました。

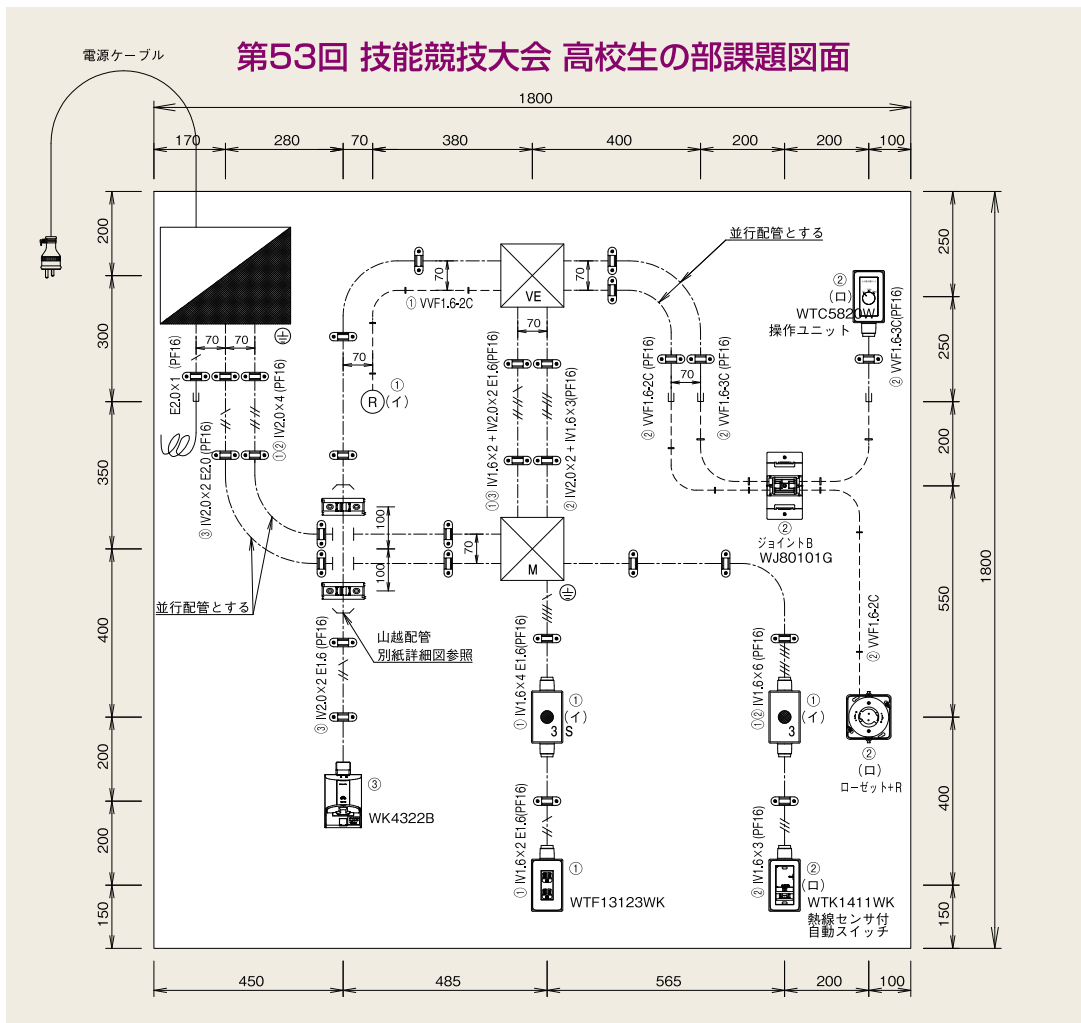
時には生徒同士の楽しい会話が漫才のように弾み、指導員から厳しい指摘を受ける場面もありましたが、単位作業は順調に進行。初日は「墨出し」「各ボックス付け」「PF配管」「VVVF配線」までを完了し、2日目には「IV入線」「分電盤結線」「各ボックス内結線」「照明器具・配線器具の取付け結線」「回路チェック」までを実施。最終的に13チーム全てが課題を完成させました。

チームの中には、3年生の生徒が体調不良で欠席となり、2年生の女子生徒がひとりで課題に挑戦することになりましたが、主任指導員の支援を受け、無事課題を完成することができました。また、特筆すべきことは、1年生4名が先生方の支援を受けながら、課題をやり遂げることができたことです。

完成後は技術・技能委員会の専門委員による絶縁測定を経て電源を投入。1番回路から順に点灯し、すべての回路が無事に点灯した瞬間には、各チームから歓声が上がりと、達成感に満ちた笑顔が印象的でした。

完成作品の前で各校ごとに記念写真を撮影し、講習会は盛況のうちに終了しました。

### 第53回 技能競技大会 高校生の部課題図面



乾指導員の絶妙な語り口と  
わかりやすい実技指導は、さすが!

真剣なまなざしで作業に取り組む高校生たち

#### 【未来への期待】

毎回、実技指導講習会を開催するたびに感じるのですが、課題に真剣に向き合う高校生の姿勢、素直さ、そして諦めない努力には、主催者として深い感銘を受けます。習得した技術を、技能競技大会本番で存分に発揮していただき、将来は電気設備工事の分野で活躍されることを

を心より期待しています。

最後に、会場を提供していただいた大阪府立堺工科高等学校様、ならびに参加された各高校の先生方に厚く御礼申し上げますとともに、今後とも大阪電業協会の諸活動に対するご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。  
(佐伯 記)

# 電設技術が拓く新たな可能性～進み続ける世界と共に～

JECA FAIR 2025 ～第73回電設工業展～が、5月28日(水)から5月30日(金)の3日間、インテックス大阪2・3・4・5号館において開催されました。

本イベントは、電気設備に関する資機材、工具、計測器、ソフト、システムなどの新製品紹介をはじめ、施工技術や施工実績、アカデミックの紹介、電気設備業界の魅力や働き方などを紹介する各種イベントなど、あらゆる情報を発信する国内最大の電気設備総合展示会です。

開場式は、28日10時から始まり、主催者(日本電設工業協会)挨拶・来賓代表ご祝辞の後、登壇者によるテープカットが行われ、華々しく幕を開けました。

出展社数255社・小間数849小間とも、大阪開催では過去最多となるなど、出展各社のJECA FAIRへの熱意と期待の大きさを強く感じました。

初日の午後からは、インテックス大阪国際会議ホールにおいて、工藤 公康氏(ソフトバンクホークス元監督)を講師に迎え「未来を見据えた組織マネジメント～実現のための思考と行動～」をテーマに、特別講演が行われました。

事前予約の時点から、来場予定者の関心の高さが伺えており、会場を埋め尽くした聴講者は、講演を興味深く聞き入っていました。

「電気設備業界プロモーションコーナー」では、若い世代が業界への入職に興味を持つ機会とするため、会員企業6社の技術系社員が「成長」「社会貢献」「楽しさ」をキーワードに、業界の働き方や魅力を紹介しました。

会場には、団体来場の工業高校生・専門学校生を中心に、3日間で708人(25校)が来場し、当コーナーには約400人の学生が足を運んでくれました。

来場各校には「学生のJECA FAIR見学に係る交通費助



開場式(テープカット)

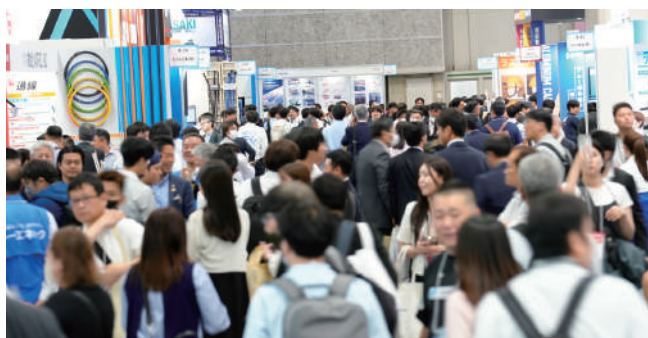
成制度」をご活用いただきました。

今回で第64回を迎える製品コンクールには、51社の応募がありました。電気設備に関連する資機材の進歩改良を促進し、電気設備技術の向上と電気保安の一層の確保を図ることにより、関連企業の振興と社会生活の向上に資することを目的としており、審査員による厳正な審査の結果、優秀と認められた製品には、国土交通大臣賞・経済産業大臣賞・環境大臣賞をはじめとする各賞が授与されました。

今回、3日間で98,228人と非常に多くの来場をいただくことができました。出展各社のご努力と来場者の電設技術に対する関心の高さや、業界に対する期待の大きさを改めて実感することができました。

最後に、JECA FAIR事務局からのメッセージをご紹介します。

「JECA FAIR 2025に関わっていただいた全ての方に、感謝申し上げます。2年後は、来場者10万人超えを達成しましょう！」  
(事務局 記)



会場は大盛況



説明を熱心に聞き入る来場学生



特別講演会場(円内は特別講演講師 工藤 公康氏)



電気設備業界プロモーションコーナー

その他会場フォト、出展者一覧、製品コンクール結果等については、日本電設工業協会JECA FAIRホームページをご覧ください。  
「JECA FAIR 2025」で検索

# 社会人としてのスタートラインに立つ君たちへ

4月3日(木)・4日(金)の両日、エル・おおさかにおいて、(一社)大阪空気調和衛生工業協会との共催により「2025年度新入社員研修」を開催しました。この研修は、1972(昭和47)年から継続して開催しています。

今年度も昨年度と同様、会員各社から豊富な経験と知識、優れた指導力のある方々を講師としてお招きし、社会人としての心構えやエピソードを交えた体験談等についてお話しいただきました。参加者は皆、期待を胸に真剣な表情で耳を傾けていました。

研修は、労務・安全委員会 嶋田委員長からの「開講挨拶」でスタートしました。



## 嶋田委員長 開講挨拶

本日、ここに協会加盟各社様に入社されました方々を迎え、協会を代表して心からお祝いを申し上げます。社会人へのスタートラインに立たれた皆さんに期待と激励を込めて、社会人としての心構えについてお話ししたいと思います。

新しい環境や業務には戸惑いや緊張もあるかもしれませんが、失敗を恐れず常に挑戦し続け、若さと情熱を武器に色々な経験を積み、知識や技量を身に付けてください。

「若いころの苦労は買ってでもせよ」と言われるように、ふたつの選択肢があったら、難しい方を選んでください。20年・30年後の自分の背中を押してくれるのは、若い時に苦労した経験です。やればできるという自信を持ち、与えられた仕事に自分が何をすべきか常に問い続け、成長することを期待します。

仕事をする上で最も重要なことは、お客様と一緒に働く仲間との信頼関係を構築し、自分を認めてもらうことです。

皆さんが入社された会社は、社会に認められ貢献することで、今日まで事業を継続されています。皆さんも社会に必要なとされる人間になるために、努力を積み重ね技術を磨いてください。日々の姿勢が信頼へと繋がって行きます。

ひとりでは達成できない事を成し遂げるために、何でも相談できる仲間と先輩を持ち、友情を大切にしてください。ひとりで悩むことも大切ですが、相談できる仲間・先輩が多ければ多いほど視野が広がり、人生観が変わり、新たな道が開けてくるものです。

今年は55年ぶりの大阪での万博が「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに4月13日から184日間の日程で開催されます。コンセプトは「未来社会の実験場」であり、最先端の技術や社会システムを会場で体験でき、世界中から集まる人々や最新技術を通じて、地球規模の課題や取り組みを理解することができます。

日時 4月3日(木)～4日(金)  
場所 エル・おおさか 南館5階 南ホール  
受講者 23社 86名(内、大阪電業協会 17社 70名)

## プログラム

10:00～10:15	開講挨拶
10:15～11:15	社会人が求められる意識と行動
11:15～12:00	ビジネスマナー
12:00～12:45	～ 昼休み ～
12:45～13:45	経営者による講話
13:45～14:15	3～5年目社員の講話
14:15～14:45	営業に関する講話
14:45～15:30	安全に関する講話
15:30～16:00	工事に関する熟練社員の体験談
16:00～17:00	報告書の作成

今後10年間で約6%の電力量増加が予想されており、益々重要度が高まる業界です。新入社員の皆さんは、日本の電気インフラを支える自覚と覚悟を胸に仲間と力を合わせて一所懸命取り組み、初心を忘れず長い人生を切り開いてください。ご健闘をお祈りします。

## 4月3日 プログラム概要

午前中の研修は、住友電設(株) 中尾様から、テキストと映像を使い「社会人が求められる意識と行動」「ビジネスマナー」について、学生生活との違い、PDCAマネジメントサイクル、報・連・相の大切さ等幅広くお話しいただきました。

午後の研修は、(株)クリハラント 鹿谷社長に登壇いただき「経営者による講話」からスタートしました。

続いて「3～5年目社員の講話」では、(株)トーエネック 小路様から、電気設備工事の概要や配属現場でのエピソード、段取りの大切さや、今後現場代理人になったときの心構え等をお話しいただきました。

「営業に関する講話」では、中央電設(株) 吉年様から、一般的な営業職と建設業における営業職の違いや、普段の実務についてお話しいただきました。

また「安全に関する講話」では、(株)クリハラント 佐々木様から、建設業における災害はどうして発生するのか、実際にあった話を交えながら、自分の身を守ることの重要性を伝えていただきました。

最後に「工事に関する熟練社員の体験談」について、住友電設(株) 佃様から、現場での安全意識の大切さや建物完成時の達成感等について、ご自身の体験を基にお話しいただきました。

以上、会員各社講師のご協力を得て「2025年度新入社員研修」は無事終了しました。(齊藤 記)



# 2025年度 全国安全週間スローガン 「多様な仲間と 築く安全 未来の職場」



日 時 6月30日(金) 14:30~16:30  
場 所 建設交流館8階 グリーンホール  
受講者数 282名

今年度は、前回(237名)を大幅に上回る参加をいただきました。また、関係官公庁・団体等、多方面からご来賓の臨席をいただきました。

大会は濱田理事の開会のことばで始まり、黙祷のあと、上坂会長からの挨拶に続いて大阪労働局 労働基準部 三輪課長からご祝辞を頂戴しました。

続いて、安全優良事業場表彰の選考経過報告に移り、田中理事から「**官民合同審査委員会で厳正に審査した結果、28件の表彰件名を決定した**」との報告がありました。

## 2025年度 安全衛生優良事業場表彰（安全衛生優良工事現場） 受賞会社名簿

	発注・ご担当部局	施工会社名	工事名称
1	近畿地方整備局	旭日電気工業株式会社 大阪支店	京都第2地方合同庁舎電気設備改修工事
2	近畿地方整備局大阪国道事務所	近畿設備株式会社	国道1号他道路照明施設維持補修工事
3	法 務 省	株式会社きんでん	大阪医療刑務所新営（電気設備）工事
4	国立大学法人大阪大学	三宝電機株式会社	大阪大学（吹田）医学部附属病院統合診療棟等新営その他電気設備工事
5	大 阪 府	伊藤電気株式会社	日本万国博覧会記念公園事務所移転改修電気設備工事（第2工区）（その2）
6	大 阪 府	小松電気工業株式会社	信号機改良等工事（第32回）（設置工事）
7	大 阪 府	阪神ユニテック株式会社	主要地方道泉佐野岩出線金熊寺トンネル照明設備更新工事
8	大 阪 府	共栄電業株式会社	信号機改良等工事（第8回）（設置工事）
9	大 阪 市	日興電気工業株式会社	生野消防署中川出張所新築電気設備工事
10	大 阪 市	光徳電興株式会社	西中島第2住宅1号館電気設備工事
11	大 阪 市	大阪電気機工株式会社	東三国住宅（1～3号館）外4住宅各戸分電盤改修工事
12	大 阪 市	旭電設株式会社	生野区南部地区整備事業（C-1）地区生野東住宅3号館電気設備工事
13	大 阪 市	大浪電設株式会社	豊臣期石垣公開施設整備電気設備工事
14	大 阪 市	株式会社四電工 大阪本部	（仮称）新中央子ども相談センター建設電気設備工事
15	大 阪 市	東邦電気工業株式会社 大阪支店	長居球技場得点表示装置更新工事
16	大 阪 市	マルヤ電気株式会社	瓜破斎場自動火災報知設備改修工事
17	大 阪 市	株式会社橋詰電気工業所	国道25号（御堂筋）道路照明灯等設置工事-4
18	大 阪 市	大阪旭電機株式会社	令和6年度東部方面管内公園灯改修工事
19	大 阪 市	中央電設株式会社	八幡屋第1住宅1号館電気設備工事
20	大 阪 市	尼崎電機株式会社 大阪営業所	令和6年度北部方面管内道路照明灯更新等工事-1の2
21	高 槻 市	浜田電気工業株式会社	中消防署富田分署建替及び多機能型消防団等訓練施設整備電気設備工事
22	高 槻 市	八千代電設工業株式会社	大冠浄水場非常用発電機棟新築電気設備工事
23	高 槻 市	寺田電気工業株式会社	高槻市立南大冠小学校ほか3校体育館空調設備設置工事
24	島 本 町	東亜エン지니어リング株式会社	町立小中学校LED化工事
25	西日本高速道路株式会社	株式会社サンエレック	中国自動車道 吹田JCT～中国池田IC間道路照明設備更新工事
26	独立行政法人都市再生機構西日本支社	日本ファシリオ株式会社 大阪本店	05-向島外3団地電灯幹線修繕その他工事
27	阪神高速道路株式会社	株式会社クリハラント	橋梁景観照明設備設置工事（2022-岸）
28	池田市病院事業管理者	栗原工業株式会社	市立池田病院無停電電源装置更新工事



【代表受賞】株式会社きんでん 浅野さん



【安全宣言】三宝電機株式会社 近藤さん



その後、沼田専門委員から受賞社名と件名を披露し、代表受賞者の株式会社きんでん 浅野 正博さんに対して、上坂会長から表彰状と副賞が授与されました。

前半最後に、三宝電機株式会社 近藤 啓介さんによる力強い“安全宣言”が行われました。

後半は、**ヨット単独無寄港無補給「世界一周」日本人最年少記録保持者 木村 啓嗣様**から「**人間と挑戦～世界の海で、挑戦の先に手に入れたもの～**」と題して特別講演をいただきました。

木村様から「例え失敗しても、成功するまで諦めずに挑み続ける」ことの大切さを学びました。

最後に、濱田理事の閉会のことばにより安全大会が終了しました。



### 上坂会長挨拶

第53回安全大会の開会にあたり、ご挨拶を申し上げます。会員の皆さまにおかれましては、日頃より、当協会の事業運営にご理解、ご協力をいただき、誠に有り難うございます。

また、本日はご来賓として、大阪労働局 労働基準部様、国土交通省 近畿地方整備局宮繕部様、経済産業省 中部近畿産業保安監督部 近畿支部様、大阪府 都市整備部 住宅建築局様をはじめ、多くの方々にご多忙の中、ご臨席を賜っております。誠に有り難うございます。高いところからではありますが、厚く御礼申し上げます。

現在、建設業界におきましては、トランプ政権の相互関税の影響が懸念される所ですが、分野・用途で濃淡はあるものの、全体的な需要は高く、市場における設備投資は総じて多い状況にあります。

しかしながら、私たちが担う役割が、このように益々大きくなる中であっても、業界全体で就業者の減少が続いており、担い手の確保が必須となっています。

従って、昨年の担い手三法改正を踏まえ、「働き方改革の促進」や「工期の適正化」とともに、「処遇改善」、「発注者の責務の明確化」など、建設業が抱える課題に向き合っていくことが大切なことだと思います。

今、私たちは、これらの事に対して、これまでの環境を変えられるチャンスと捉え、働き方改革をさらに推進し、将来を担う若い働き手が「やりがい・働きがい」を感じ、「誇り」を持って働ける職場環境を作っていかなければなりません。

皆さんの職場でも、引き続き、課題解決への積極的な取り組みをお願いいたします。

そして、職場環境の整備を進めていく上で基本となるのは、やはり安全と健康の確保であります。

今年度の全国安全週間は7月1日から7日迄を本週間とし『**多様な仲間と 築く安全 未来の職場**』のローガンのもと、展開されます。

急ぐ、焦る、怠るという行動がヒューマンエラーにつながります。安全基準や作業手順など、基本ルールを遵守するうえで、お互いを補うための「相互注意・相互確認」を徹底していくことが大切になります。

**自分の安全は自分で守る、そして仲間や家族の幸せを守る**ためにも、しっかりとコミュニケーションを取って、安全第一で作業を進めていきましょう。

そして、引き続き、業界として、更なる安全意識向上への努力を積み上げていきましょう。

また、**今月から労働安全衛生規則が改正され、熱中症対策として、早期発見と迅速・適切な対応により、重篤化を防止するための体制整備が義務付け**られました。

それぞれの職場において、熱中症対策を確実に実行してもらいたいと思います。

本日は「安全衛生優良事業場」として、28社を表彰させていただきます。これは、現場に関わる皆さん一人ひとりが、安全と品質の確保に取り組み、無災害に尽力された成果であり、その努力に対し深く敬意を表します。引き続き、災害の撲滅に向けた安全再優先の取り組みを継続されますようお願いいたします。

最後になりますが、これから厳しい夏場を迎えます。熱中症はもとより、日常の健康にも充分ご留意頂きたいと思います。

そして基本ルールに徹し、しっかりと安全意識と行動で、自分達の安全な職場を築いて頂きたいと思います。

会員企業各社の皆さんの健康と安全を祈念し、第53回安全大会の開会にあたってのご挨拶とさせていただきます。

ご健康で、ご安全に！

# 総力を結集して来場者確保に奔走



就活セミナー会場全景



## ●「就活スタート！ぶっちゃけトーク」



道廣講師

12時45分からの道廣講師のセミナーでスタートしました。

就活の不安を解消できる唯一の近道は「自分で経験すること」であり、就活のスタートは「仕事体験やインターンシップといったリアルの場合への参加であり、今日がきっかけでも充満間に合う」とのお話がありました。

最後に「本日のイベントを時間いっぱい活用することが、皆さんの変化のきっかけになり、就活時のガクチカにも繋がる」と伝えていただきました。

## ●「電気設備業界の魅力と将来性」



岩本講師

続いて、岩本人材部会長から、施工管理職の現場での立ち位置や仕事内容ついて、実例を交えながら分かりやすく説明しました。

最後に、業界の将来性とやりがいについて「絶対になくなる」「災害に強い」「キャリアアップが無駄にならない」「地図に残る」というキーワードを伝えました。



来場者受付

**日時** 8月29日(金) 12:45～17:00  
**場所** 大阪産業創造館(大阪市中央区本町)  
**参加者数** 60名

- 4Fイベントホール(12:45～14:00)  
 就活セミナー
  - ・「就活スタート！ぶっちゃけトーク」  
(大阪労働協会 道廣 茂樹 様)
  - ・「電気設備業界の魅力と将来性」  
(大阪電業協会 人材部会長 岩本 浩一)
  - ・「出展企業27社による1分PR」
- 3Fマーケットプラザ(14:15～17:00)  
 企業ブース交流(20分×6回)
  - ・1～2回目 「新たな発見の2社」  
(大阪電業協会が訪問企業を指定)
  - ・3～6回目 「自由選択タイム」  
(学生が訪問企業を選択)



参加記念品をお渡し

●「出展企業27社による1分PR」

その後、出展企業27社のリレーによる1分PRを行い、各社が企業理念や独自の強みをアピールしました。  
このPRを聞いて、訪問企業を決める学生もいることから「短時間で自社の魅力をいかに伝えるか」各社とも工夫を凝らした内容でした。



独自の強みや働きやすい環境を  
女性目線でアピール

学生のアンケート回答から

- ・電気は生活に欠かせない存在であり、それを支える業界が社会に貢献し続けていると感じた
- ・「人間第一」と教えていただき、施工管理技士として働く心構えができた
- ・インターンに参加しリアルを知ってほしいと聞き、できるだけ参加しようと思った
- ・自分の将来のためになる話が色々聞けたので、来てよかった
- ・これからもこういったイベントがあれば参加したいので、もっとイベントの数が増えたら非常に嬉しい！

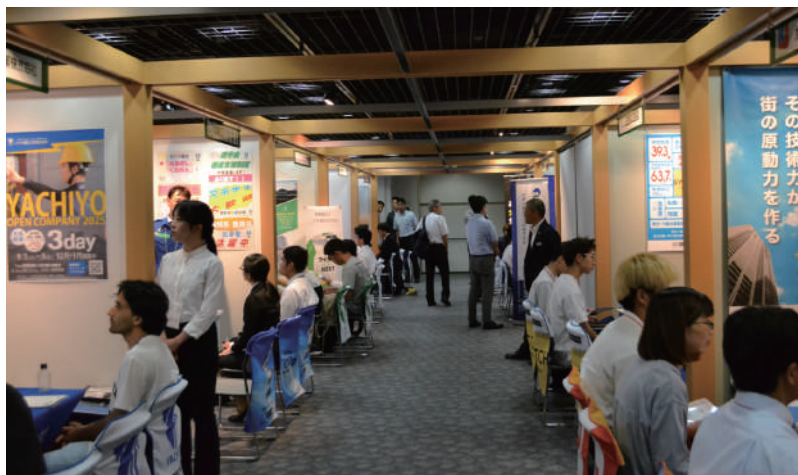


●「企業ブース交流」

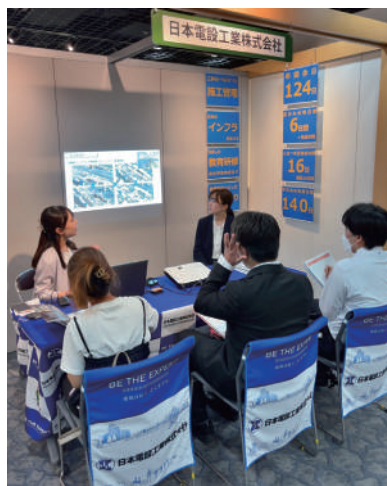
来場学生を3階に誘導し、14時15分から企業ブース交流が始まりました。学生には、受付で「新たな発見の2社」シートを渡しており、1～2回目は本会が指定する企業を訪問していただきました。

3～6回目は、学生が訪問する企業を選択しますが、当然、どこに行こうか迷う人も少なからずいます。そんな学生には、大阪電業協会の腕章を付けた人材部会メンバーが声をかけ、一緒に訪問企業を考えるようにしました。

今回も、学生の多くが最後まで会場に残り6社訪問されるなど、貪欲に企業研究を行う姿が目につきました。



企業ブース交流全景



大阪電業協会そして会員企業各社は、電気設備工事業界に興味・関心を持つ皆さんを全力で応援します。

出展企業27社

(50音順)

浅海電気株式会社  
 エクシオグループ株式会社  
 川北電気工業株式会社  
 株式会社川瀬電気工業所  
 株式会社関電工  
 旭日電気工業株式会社  
 近畿設備株式会社  
 株式会社キンコー  
 株式会社きんでん

栗原工業株式会社  
 株式会社クリハラント  
 三栄電気工業株式会社  
 三宝電機株式会社  
 三和電気土木工事株式会社  
 住友電設株式会社  
 中央電設株式会社  
 株式会社中電工  
 東光電気工事株式会社

日本電設工業株式会社  
 日本ファシリオ株式会社  
 野里電気工業株式会社  
 藤井電機株式会社  
 藤井電気工事株式会社  
 株式会社HEXEL Works  
 株式会社ミライト・ワン  
 八千代電設工業株式会社  
 株式会社雄電社

# 新たな広がり求めて

人材部会では、第10回目となる「府内工業系高校等への会員企業紹介訪問」を実施しました。

この事業は、7月1日からの求人活動解禁前に、本会の



東淀工業高校訪問

**実施期間** 5月19日(月)～6月5日(木)  
**訪問先** 大阪府内で電気系学科を有する高校等  
 17校の電気もしくは進路指導担当教員  
**参加企業** 19社(訪問同行 17社、会社案内提供 2社)

誇る優良中小会員企業を先生方に直接ご紹介させていただくという目的を持ち、活動を継続しています。

今年度から、電気情報系を有する成城高等学校を、新たな訪問先に加えしました。中小会員企業の同行は、昨年度から4社増え17社となりました。

この訪問がきっかけとなり、出前授業の実施や電気工事実習への協力依頼をいただくなど、学校との関係強化には欠かせない事業として定着しています。

## 2025年度 府内工業系高校等への会員企業紹介訪問

訪問学校先(※全て大阪府立)	訪問日	引率者	同行会員企業		
生野工業高等学校	5/27(火)	岩本部会長	エレコン(株)	昭和電業(株)	南海電設(株)
泉尾工業高等学校	5/22(木)	中尾部員	エレコン(株)	昭和電業(株)	
東淀工業高等学校	5/20(火)	辰井事務局長	昭和電業(株)	浜田電気工業(株)	
都島工業高等学校	5/23(金)	乾部員	アイ電気通信(株) 日興電気工業(株)	大阪電気機工(株)	朝陽電気(株)
都島工業高等学校(定時制課程)	5/23(金)	乾部員	朝陽電気(株)	日興電気工業(株)	
茨木工科高等学校	6/4(水)	辰井事務局長	昭和電業(株)	朝陽電気(株)	日興電気工業(株)
今宮工科高等学校	5/28(水)	由井副部会長	アイ電気通信(株) ワタベ	泉谷電気工事(株)	双葉電気(株)
西野田工科高等学校	5/29(木)	乾部員	アイ電気通信(株) 南海電設(株)	旭電設(株)	昭和電業(株)
堺工科高等学校	5/26(月)	高松部員	泉谷電気工事(株) ワタベ	昭和電業(株)	南海電設(株)
佐野工科高等学校	5/28(水)	花市部員	泉谷電気工事(株)	昭和電業(株)	南海電設(株)
城東工科高等学校	5/19(月)	原部員	旭電設(株) 双葉電気(株)	大阪電気機工(株)	東海電設(株)
布施工科高等学校	5/30(金)	乾部員	旭電設(株)	昭和電業(株)	南海電設(株)
藤井寺工科高等学校	5/28(水)	花市部員	昭和電業(株)	東海電設(株)	南海電設(株)
淀川工科高等学校	6/2(月)	中尾部員	旭電設(株) 日興電気工業(株)	宏電工テック(株)	南海電設(株)
東住吉総合高等学校	5/20(火)	土井専務理事	昭和電業(株)	ワタベ	
成城高等学校	5/27(火)	高松部員	アイ電気通信(株)	旭電設(株)	昭和電業(株)
東大阪高等職業技術専門校	6/3(火)	仙崎部員	旭電設(株) マルヤ電気(株)	阪急阪神電気システム 盛永電気工業所	ワタベ
夕陽丘高等職業技術専門校	6/5(木)	辰井事務局長	日興電気工業(株)	マルヤ電気(株)	盛永電気工業所

訪問結果は、会員企業限定でホームページに掲載しています。

貴社ユーザー名・パスワードでログイン後「大阪電業協会 紹介訪問」で検索してください。

# 学校が行うキャリア教育に参画！

府内工業系高校ならびに府立高等職業技術専門校から、キャリア教育ご支援の依頼を受け、出前授業を実施しました。

## 1. 大阪府立淀川工科高等学校

日時 6月27日(金) 11:40~12:30  
 場所 淀川工科高校 多目的教室  
 参加者 電気系3年生 66名、教員 5名  
 講師 労務・安全委員会 人材部会長 岩本 浩一  
 (㈱キンコー 代表取締役社長)

### 進路指導担当教員からリクエストいただいた出前授業テーマ

- ・働くということとは？
- ・採用側はどのような点を重視して見ているのか？
- ・電設業界における技能職と施工管理職の違い

### 出前授業 就職するにあたっての心構え

「就職するにあたっての心構え」では「働く意味」を考へることからスタートしました。

「金儲けのためだけに働くのではない。仕事を通して社会に貢献し、人とのつながりを増やし、自身のスキルアップを実現する。このことが、生きる楽しさや幸せにつながる」ことを伝えました。

また「成功する人は自立しており、常に相手の立場で物事を考えることができる。それが会社に認められて、結果的に出世につながる」と語りかけました。

それから「面接官は何を見ているのか」と題して、実際に企業が使用している面接時のチェック表や、不採用になってしまう本当の理由を解説しました。



講師の岩本部長



出前授業参加者



生徒代表 感謝の言葉

## 2. 大阪府立東大阪高等職業技術専門学校

日時 7月14日(月) 13:00~16:10  
 場所 東大阪技専校 2階会議室  
 参加者 電気工事科 23名、教員 3名  
 講師 経営委員会 中小部会 副部長 盛永 正直  
 (㈱盛永電気工業所 代表取締役)

同日の企業PR参加者

(㈱)盛永電気工業所 盛永 正直  
 マルヤ電気(㈱) 丸谷 良美、丸谷 祐奈、  
 西村 里美、藤田 竜二

(㈱)阪急阪神電気システム  
 赤城 慎太郎、林 大輔

(㈱)ワタベ 渡部 憲一、宮林 寛  
 旭電設(㈱) 橋本 博司、鬼頭 孝幸、  
 橋本 耕一

近畿設備(㈱) 仙崎 哲也、藤林 佳悟、  
 先川 真史

司会進行 (一社)大阪電業協会 辰井 裕二

当日は、事務局から「これから何が行われるのか」についてオリエンテーションを行い、続いて盛永講師から、主に施工管理業務を中心とした出前授業を行いました。

これまでから大幅に改訂し「分かりやすさ」「親しみやすさ」を重視した資料を用いた授業は、講師にとって手応え充分であったようです。

また、同校からは、毎年この時期に、本会会員企業が訓練生に対して、直接PRできる機会を設けていただいています。



講師の盛永電気工業所 盛永さん

昨年同様、企業PRに加え、同校卒業生を中心とした社員の方にも参加いただき、体験談(入社のきっかけ、業務内容、今後の目標等)を語っていただきました。

企業PRの後、30分間にわたる質疑応答が繰り広げられ、今年度電気工事科生の熱意と就職意欲の高さを感じることができました。

この日をきっかけに、電設業界への興味・関心を深めていただけましたら幸いです。

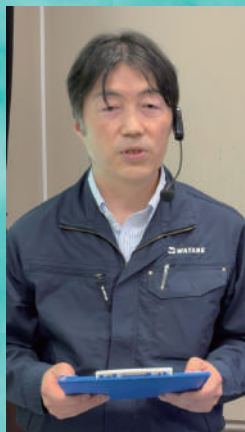
### 企業PR



マルヤ電気  
丸谷(祐)さん



阪急阪神電気システム  
赤城さん



ワタベ  
宮林さん



旭電設  
鬼頭さん



近畿設備  
藤林さん



マルヤ電気  
藤田さん



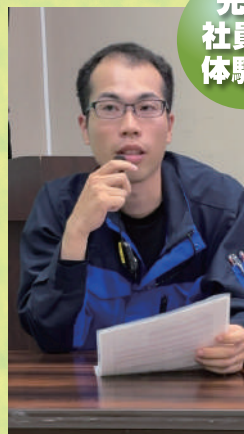
マルヤ電気  
西村さん



阪急阪神電気システム  
林さん



旭電設  
橋本(耕)さん



近畿設備  
先川さん

### 先輩社員の体験談

本会では、引き続き、電気を学ぶ高校生等へのキャリア教育ご支援に向け、微力ながら尽力してまいります。

特集

## 現場のフォローを担い、支える存在を目指す

## Interview

株式会社関電工 西日本営業本部  
関西支店 設備工事部 内線施工チーム

## 稲田 実可さん

## Profile

2023年1月  
株式会社関電工 入社

## 《保有資格》

第二種電気工事士  
2級電気工事施工管理技士  
高所作業車特別教育(10m未満)

(聞き手: 田中(健)、永守)



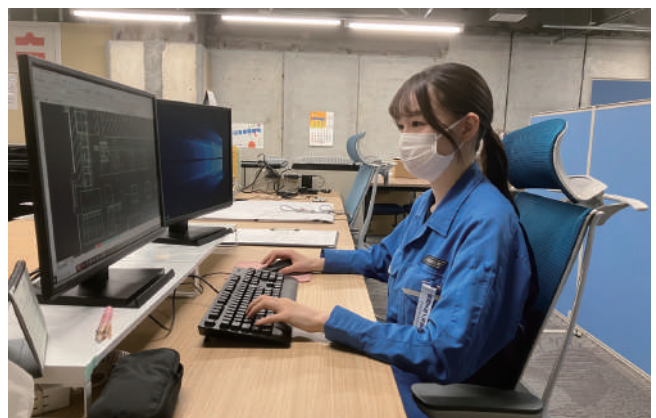
## 入社の際、この業界を選んだ理由は？

就職活動を進める際に、パソコンの前に長時間座り続ける仕事よりも、適度に身体を動かす仕事の方が自分に合っていると感じ、さまざまな職種を調べた中で「施工管理業務」という仕事に出会いました。そこでまずは挑戦してみようと思い、電気設備工事業界へ飛び込みました。

私は文系出身で、電気に関する知識は全くありませんでしたが、周囲の方々が親身になって指導していただいたおかげで、現在も業務を継続することができています。未経験からのスタートではありましたが、現場での経験を通じて少しずつ知識と技術を身に付け、日々成長を実感しています。

## 現在の業務は？

現在は、大阪市内で受変電設備の新築工事に携わっています。私の主な業務は、施工図や施工計画書の作成、施工箇所の写真撮影、施工管理台帳や安全日誌の取りまとめなど、多岐にわたります。



現場では体力を必要とする作業も多く、男性社員にサポートしていただく場面もあります。一方で、私は事務作業を積極的に担当し、現場の皆さんを支えられるよう努めています。また、会議などで現場特有の言葉や知らない言葉が出てきた際には、分からないままにせず、自ら調べて理解を深めるよう心掛けています。

### どのようなところに仕事のやりがいを感じていますか？

やりがいとして感じていることは、細やかな気配りが現場に活かせることです。気配り自体は目には見えにくいものですが、現場を円滑に動かす“見えない力”だと思っています。

毎日現場に出ていると分かりますが、図面通りに作業を進めるだけでは円滑な施工管理ができません。人と人の間に生まれる小さなズレを調整することの重要性を日々実感しています。女性だからこそ気づけること、感じ取れることを現場でかたちにしていくことにやりがいを感じています。

### 日ごろの仕事上での心掛けを教えてください

私は仕事を進める上で、まずは挨拶を大切にすることを心掛けています。現場ではコミュニケーションが非常に重要であり、挨拶は良好な人間関係を築くための第一歩だと考えています。簡単なことのように思えますが、時折挨拶ができていない方を見かけると、自分はお一層しっかりと挨拶をしようと気持ちを引き締めています。

また、事務作業においては、資料の細部まで丁寧に確認することを心掛けています。資料を受け取る方が見やすく、分かりやすいように内容をしっかりとチェックした上で提出するよう努めています。

### 上司からの印象に残っている言葉はありますか？

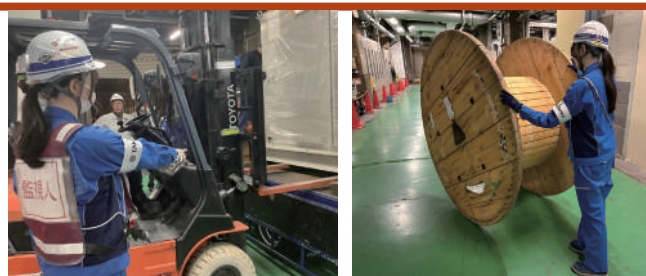
少し前のことになりますが、体調が優れない中でも人員の都合により休むことができず、やむを得ず出勤したことがありました。結果、立ち会い中に意識が朦朧とし、現場が危険な状況に陥りかけてしまいました。

その後、上司に相談した際に「責任感が強いのは良いことだが、体調が悪いときは無理をしてはいけない。男性が多い職場で配慮が行き届かないこともあるかもしれないが、遠慮せずしっかりと伝えてほしい」と言われたことが、今でも印象に残っています。

この経験を通じて、私自身が大切にしているはずのコミュニケーションが十分に取れていなかったことを痛感し、それ以来、より一層「報・連・相」を意識して業務に取り組むようになりました。また、仕事はもちろん大切ですが、それ以上に心身の健康を最優先とすることの重要性を改めて認識しました。

### 休日はどのように過ごしていますか？

休日はあまり外出することはせず、平日のお弁当作りや家事をこなしています。また、音楽を聴くのが好きで、たまにはありますがライブに行き、ストレスを発散しています。



### 目標の人はいますか？

前の現場でお世話になったCADオペレーターの方を目標にしています。職種こそ違うものの、その方は依頼者目線に立った仕事の進め方・気遣いができる方で、私の仕事に対する姿勢はその方から学んだといっても過言ではありません。当時から現場代理人や現場担当者からも慕われており、私も様々な面でお世話になりました。

今は同じ現場での勤務ではありませんが、その方の仕事に対する姿勢、依頼者の意図を汲み取る力などを目標にして日々努力をしています。

### 今後の目標を教えてください

今後は自身のスキルアップを目指し、図面作成業務への知見をさらに深めたいと考えています。現在担当している業務から図面作成に注力して取り組み、より一層現場に貢献できるよう努めていきたいと思っています。

また、女性社員が集まる機会には積極的に参加し、多くの方々とのつながりを持ちながら、女性が働きやすい職場環境づくりにも取り組んでいきたいと考えています。

### 後進へのメッセージをお願いします

私のように電気の知識がない文系出身の方にとって、施工管理という仕事は決して簡単ではありません。しかし、まずは自ら積極的に学ぶ姿勢を持つことが何よりも大切です。

また、真摯にコミュニケーションを取ることで、必ず誰かが力になってくれます。ぜひ、積極性とコミュニケーションを意識しながら、前向きに業務に取り組んでいただきたいと思っています。

### 上司からのメッセージ

西日本営業本部 関西支店 設備工事事務  
内線施工チーム **岡田 智** 課長

自分の考えを持って行動できる芯の強さを持ちながら、周囲の意見にも耳を傾ける姿勢があり、現場でも高い信頼を得ています。今後のさらなる活躍が期待される存在です。

様々なことに興味を持ち、積極的に経験を重ねながら、知識を広げてほしいと思います。一方で、女性への配慮が行き届いた現場環境や、気軽に相談できる体制については、まだ課題が残っていると感じています。

今後はそのような環境の改善にも取り組み、誰もが働きやすい職場づくりを、稲田さんにも協力してもらいながら目指していきたいと考えています。



特集

# 確かな技術で貢献する 道路照明のスペシャリスト

阪神ユニテック株式会社

今回は、1960（昭和35）年4月の創業以来、道路照明・トンネル照明を中心とした電気工事の施工・メンテナンスを主力事業として展開されてこられた阪神ユニテック株式会社様をご紹介します。

長年にわたり継続してこられた「24時間体制の事故対応」を

通じて、発注官公庁様から高い安心と信頼を得られています。「継続」を信条とされ、社会のインフラを支える仕事としての誇りを胸に、さらなる技術向上のための環境づくりに積極的な投資が行われている向井社長にお話を伺いました。

（丸谷、小林 記）

会社紹介

## 阪神ユニテック株式会社

- ◆ 会社名：阪神ユニテック株式会社
- ◆ 創業年月：1960（昭和35）年4月
- ◆ 本社所在地：大阪市東住吉区西今川1-1-21
- ◆ 事業内容：電気設備工事業・電気通信工事業
- ◆ HPアドレス：<https://www.hanshin-unitech.co.jp/>
- ◆ 代表者：向井 伸幸
- ◆ 資本金：8,000万円
- ◆ 社員数：21名



当社は創業以来、道路照明・トンネル照明を中心とした電気工事の施工・メンテナンスを主力事業として展開してまいりました。特に、長年にわたり続けてきた24時間体制の事故対応を通じて、官公庁から高い信頼をいただいております。近年では、高速道路関連工事にも携わり、より広範なインフラ整備に貢献しています。

【キャッチフレーズ】  
街の灯りを守る会社



紹介したい竣工現場

工事名：令和5年度西部方面管内道路照明灯等道路公園付属設備補修工事  
 工期：2023年1月26日～2024年3月29日  
 工事場所：中央区、西区、港区、大正区、浪速区、西成区  
 設備概要：担当工区における道路照明・公園照明設備等の補修作業及び事故による緊急出動対応

選定理由  
 創業当時より道路照明の維持メンテナンスに携わっており、当工事では道路および公園灯の不点等における周辺住民の方々からの通報や発注者様のパトロールの結果を元に補修を行います。通行中の道路内での作業になるので、第三者への注意を怠らないよう心掛け、無事故で完了する事ができました。この工事は、経営理念のひとつである”地域社会への貢献”を実践できる工事でした。



## 社長インタビュー

### 貴社の強みを教えてください。

私たちは、道路照明灯の設置・維持管理を通じて「安全・安心な街づくり」に貢献しています。長年培ってきた経験と確かな技術力を活かし、お客様に信頼される高品質な電気工事を提供し、道路を利用する皆様の安全を守ることを使命としています。



代表取締役  
向井 伸幸

### 貴社が、今後目指すところを教えてください。

「継続」です。働き方改革などで環境が変わる中、道路照明インフラ整備を通じ、安全・安心を守り続けることを使命とし、継続して取り組みます。

### 社員に求めることは何ですか。

「安全第一」を基本に、常に「素直、謙虚、感謝」の気持ちを忘れず「思いやり、向上心、責任感」を持って行動する姿勢を大切にしたいと思います。

### 大阪電業協会に対して、今後何を求めますか。

変化する働き方に対応しながら、中小企業が堅実に成長できるような支援をいただきたいです。働く人々がやりがいと社会貢献を感じられるような取り組みを強化し、業界全体の活性化につながることを期待します。

## 就職を希望される方へ

- 募集職種** 電気工事の現場施工・施工管理・営業・積算  
**募集対象** 学歴不問／未経験、第二新卒、社会人デビューも歓迎  
**営業範囲** 近畿一円  
**求める人物像**

やる気があり努力のできる方。  
 仕事はチームで行うのでコミュニケーションをとれる方。

### 入社後のバックアップ体制

未経験者であっても、資格取得に向けた講習会参加を支援する制度があります。入社後は、先輩社員が1年から3年の期間をかけて、じっくりあなたを育てます。

### 社員間のコミュニケーション

社員間のコミュニケーションを活性化するため、定期的な食事会や社員旅行、野球観戦会などを実施しています。

## 先輩社員からひとこと



内海 和彦さん

工事部  
入社15年目

営業職として入社しましたが、現場作業に興味を持つようになり、工事部に配属を変わってもらいました。現在は、道路照明灯における日々のメンテナンス作業を行っています。

発注者との打合せの中、依頼された作業だけではなく、仕様を考慮しニーズにあった提案をしています。また、夜間、突然照明がつかなくなった時には、仲間と共に駆けつけて復旧作業を行ないます。周辺が明るくなり、近隣住民の皆様の不安を解消した瞬間は、何事にも代えがたい達成感を味わえる仕事だと思っています。

道路照明灯は生活に欠かせないインフラです。社員一丸となってその道路照明灯に関わり、誇りを持ってできる仕事をしている会社です。この仕事に興味がある方、是非一緒に頑張りましょう。



善野 直之さん

総務部  
入社2年目

中途採用で入社して1年半、総務部の一員として営業部や工事部の書類作成サポート、そして社内の事務業務を担当しています。着工書類や現場が始まってからの必要書類の作成の手伝い、そして社内での来客や電話対応、備品在庫管理や書類整理を任されています。

私は、事務経験はほとんどありませんでしたが、先輩方が仕事量や私の仕事のスピードに合わせて丁寧に教えて下さり、コツコツと成長できていると感じています。

部署ごとの垣根を越えて、様々な事にチャレンジできる社内環境ですし、わからない事は先輩方のサポートを受けながら安心して働ける職場だと思います。一緒に成長しながら働ける日が来れば嬉しく思います。

# これは、いいね!・・・「自慢大賞」発表

23名の方から27作品の投稿がありました。お気に入りのワンショットをご提供いただき、ありがとうございました。広報委員会メンバーによる審査結果を発表します。



## 私たちが眠っている間に...

近畿設備(株)  
船江 瞳さん



自慢者

コメント

夜中の高速道路メンテナンスを帰宅途中に撮影。こうして安全が守られているんだなぁと思いました。

次回応募締切  
**12月31日**

詳しくは、表紙裏面に掲載しています。たくさんの投稿をお待ちしています！

2位

## 100万ドルの夜景

(株)関電工 関西支店 嶋村 憲二さん  
水都 大阪を思わせる夜景が撮れました。



3位

## 万博の大屋根リングからの夜景



(株)きんでん  
渡辺 康司さん

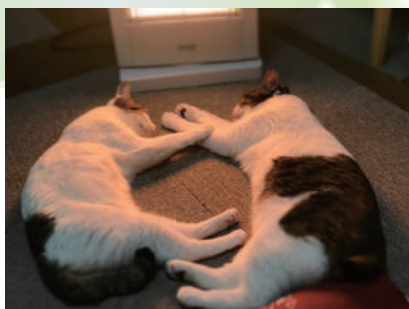
ライトアップされた大屋根リングと、様々なパビリオンの照明のコントラストは絶景でした。

その他に投稿いただいた写真をおひとりにつき1点ご紹介します。

### 電気ストーブの前

日本ファシリオ(株)  
大阪本店  
松本 崇さん

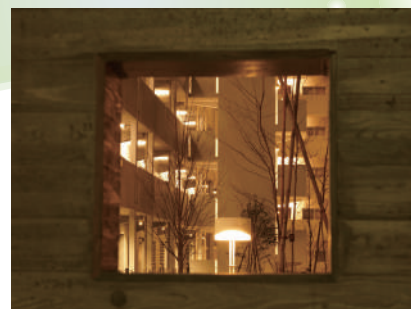
自宅のネコ部屋です。電気ストーブの電源を入れると、すぐに一番温かい所に陣取り、兄妹で仲良く寝ています。



### 空間に明かりが覗く、豊かな暮らし

三宝電機(株)  
藤井 弘久さん

神奈川県茅ヶ崎浜見平で撮影。最近の建築は、照明により心の安らぎを演出している。



## あれから30年

住友電設(株)  
立野 聡さん



ここは神戸ハーバーランド。私が10歳の時に被災した阪神大震災から30年が経ちました。皆様のおかげであの日よりさらに美しい街になりました。

## なにわマンハッタン

三栄電気工業(株)  
岸川 希さん



新御堂筋 新淀川大橋(大阪市北区)から撮影。脇を抜いてゆく車を横目に、ゆっくり歩道から眺める夜景は、マンハッタンに負けず劣らずの感動モノ…しらんけど。

## 対岸の灯

三栄電気工業(株)  
倉 憲一さん



闇に包まれた別府湾(大分県別府市)。遠くに見える街の灯に、そこに生きる人々の営みを感じました。

## ネパール首都カトマンズの電柱

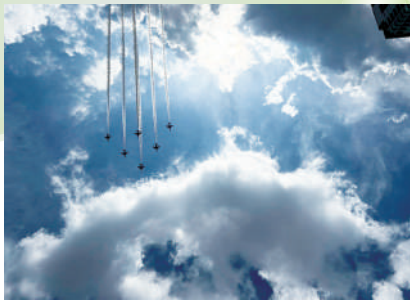
三和電業(株)  
関西支店  
島 知恵美さん



衝撃でした。ガイドさんによると、見えている電線のうち活線は約2割とのこと。

## ご安全に

(一社)大阪電業協会 事務局  
木下 真澄さん



猛暑の中、柱上で作業される方々の真上にブルーインパルス。ミャクミャク(に見える)雲に、ご無事をお祈りしました。(大阪府吹田市で撮影)

## ライトで鮮やかに演出された夜のスタジアム

住友電設(株)  
岩本 弘行さん



サッカーグラウンドが、雨あがりのライトアップでとても鮮やかに見える、夜の国立競技場(東京都)です。

## 灯りと夜桜

三栄電気工業(株)  
荒木 茂樹さん



お酒を飲んだ帰りに、家の近所で満開の桜に誘われて、灯りとともに思わずパシャリ(兵庫県川西市)

## 日常を飛ぶブルーインパルス

(株)関電工 関西支店  
宇原 龍也さん



何気ない日常、電線が張り巡られた街中で偶然ブルーインパルスが飛行していたのでパシャリ(大阪市都島区)

## インフラを支える大黒柱

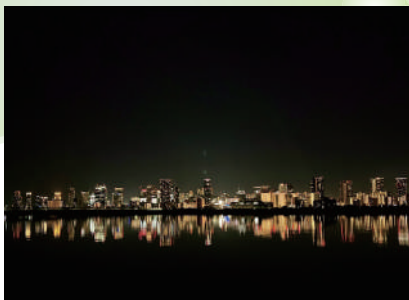
栗原工業(株)  
杉本 良太さん



岡山県某所で撮影。送電鉄塔を建て替えている様子です。危険な高所作業が続きますが、万全の安全対策を実施しています。

## 水の都 大阪

(株)関電工  
関西支店  
蓮中 瑛介さん



自宅付近で撮影。水面に映る灯りが美しい、夜の大阪の幻想風景。

## 万博ドローンショー

(一社)大阪電業協会 事務局  
芝 貴美恵さん



大阪・関西万博東ゲート、閉演間際のドローンショー。大屋根リングをバックに素敵でした！

## つなぐ

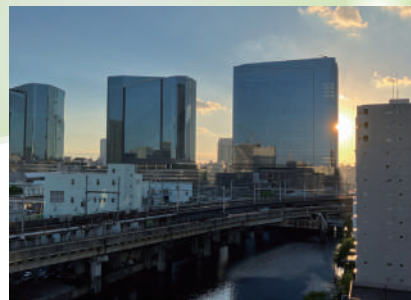
(株)関電工  
関西支店  
脇谷 英知さん



瑞穂ラグビー場(名古屋市)で観戦。試合後にふと空を見上げると、大きな鉄塔がまるで、並んでパスをつないでいるかのように見えました。

## 都市の輝き、夕暮れに

日本電設工業(株)  
大阪支店  
開発 信正さん



TAKANAWA GATE WAY CITY(東京都港区)。来春のグランドオープンで建物に明かりが灯り、街の人々の暮らしを明るく照らすことでしょう。

## ハワイのひととき

(株)関電工  
関西支店  
永井 涼花さん



ハワイで何気なく撮った写真です。夕暮れの青とオレンジと電気がマッチしていて、何とも言えない雰囲気でした。

## 通勤

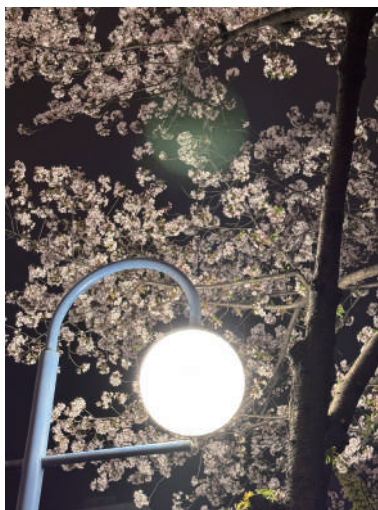
(株)関電工  
関西支店  
田崎 浩太郎さん



毎日の通勤路(大阪市天満橋付近)の写真です。疲れた心に染み渡る何とも言えないかたわれどきでした。

## 街中の夜桜

三栄電気工業(株)  
野中 汐音さん



なかなか夜桜を見に行く機会がない中、帰り道ふと見上げたら、月…ではなく丸い街灯と桜が目に入り、夜桜のようで綺麗だなと思いました。(大阪市南森町付近)

## 赤い灯と人波

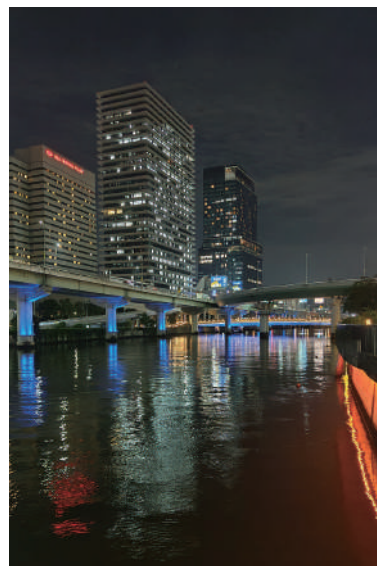
(株)関電工 関西支店  
松本 真里李さん



台湾の九份に旅行に行った際の写真です。赤い提灯が幻想的な雰囲気を醸し出していたおかげで、人波を気にすることなく楽しめました。

## 堂島川の夜景

(株)関電工 関西支店  
松岡 篤史さん



事務所の目の前にかかる渡辺橋(大阪市北区)。帰宅の際に撮ってみました。

# 天井マーキング治具 「カインドマーカ―」の開発

株式会社きんでん  
京都研究所 日高一幸

## 1. 開発背景

電気設備工事や空調設備工事では、天井スラブ面に取り付けた吊りボルトにより、ケーブルラックや照明器具、空調室内機などの機器を設置する作業がある。吊りボルトを取り付ける場合、コンクリート打設前にインサートを施工する必要があるが、設計変更などにより使用できないことがある。その際には、新たにあと施工アンカーを施工する必要がある。あと施工アンカーの施工にあたっては、まずアンカー打設位置の墨出しを行い、その位置にマーキングをする。マーキングの方法としては、図1に示す方法がある。

しかし、図1(a)に示すように、可搬式作業台などの足場を使用してアンカー打設面に直接マーキングする場合、アンカー打設面が高所であるため転落および墜落の危険性がある。また、図1(b)に示すように足場を使用せず、延長棒の先端にマジックなどの筆記具を取り付けてマーキングする場合、墨出し位置への位置合わせとマーキングを同時に行う必要があり、正確な位置にマーキングすることが困難である。そこで、足場を使用せず、高所の墨出し位置に正確にマーキングが可能な天井マーキング治具「カインドマーカ―」の開発を行った。

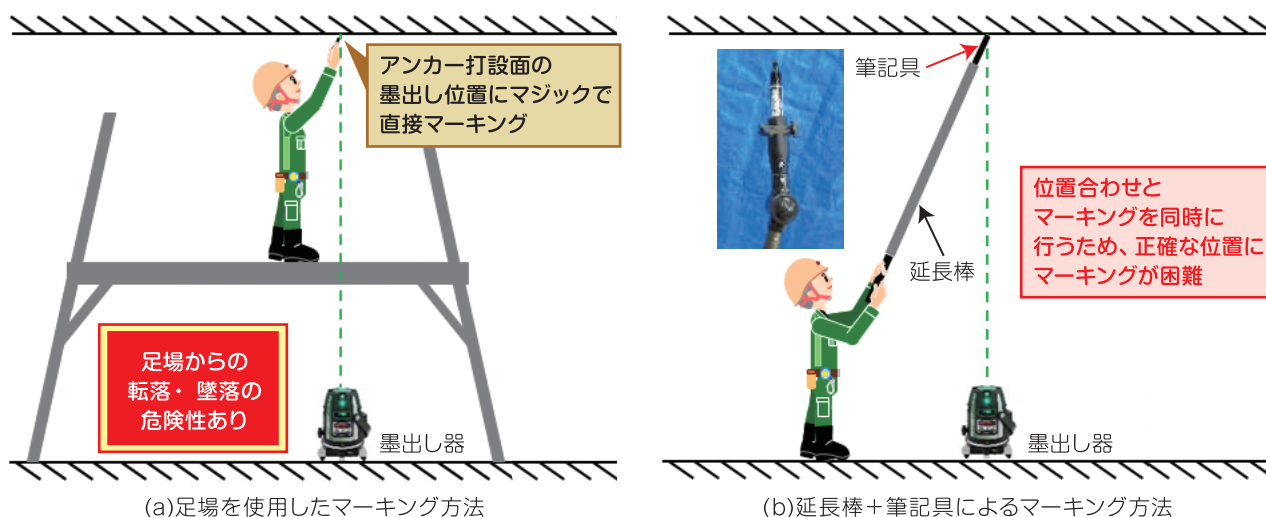


図1 アンカー打設面への従来のマーキング方法

## 2. カインドマーカ―の概要

カインドマーカ―は、高所の墨出し位置へ正確にマーキングするため、位置合わせとマーキングを分けて行える構造とした。図2にカインドマーカ―の外観および構成を示す。カインドマーカ―は、高所にマーキングするための伸縮ポール、墨出し位置に合わせるための治具本体およびマーキングを行うためのマーキング用スタンプで構成される。

図3に治具本体の構造を示す。治具本体には、マーキング用スタンプを収納し固定するためのスライドパイプと固定ノブが備えられている。また、滑り止め付きのガイド板には、正確な位置合わせのため、計4箇所に反射層を有する蓄光テープを用いた位置合わせ用マーカ―が設けられている。位置合わせ用マーカ―に墨出し器のレーザーが当たると明るく光り、この光を目視で確認することで、カインドマーカ―を墨出し位置に正確に合わせることができる。

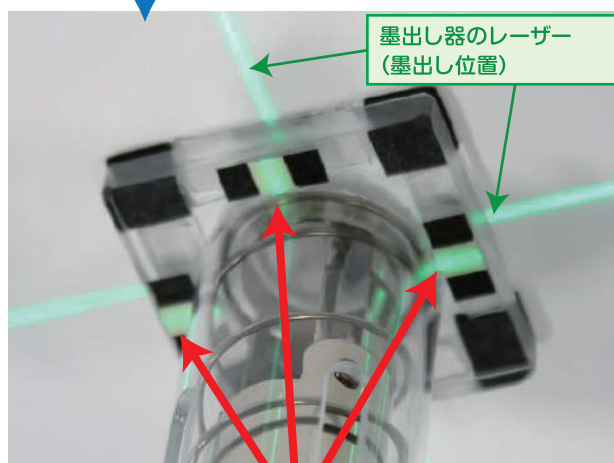
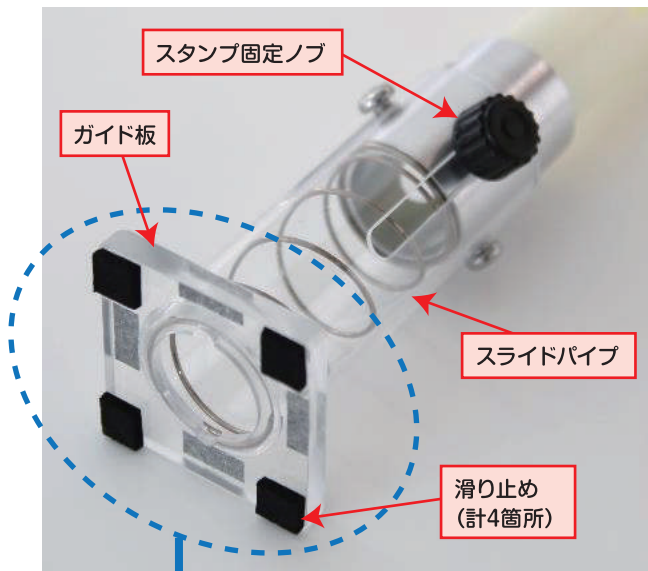
マーキング用スタンプには、シヤチハタ株式会社製のTAT金属印丸型15号(線幅2mm、十字枠有)を使用している。これは、TAT金属印は印字面が大きく(φ15mm)、マーキングに適した印字面が設定でき、マー



図2 カインドマーカ―の外観および構成

キング時のみ印字面が露出する構造でありインキが乾きにくいという特徴があるためである。

表1にカインドマーカ―の仕様を示す。また、図4にカインドマーカ―の使用状況を示す。カインドマーカ―の伸縮ポールは、最大2.6mまで伸ばすことができ、施工者の持ち位置を含めて最大4.2mまでの天井スラブ面または天井ボード面にマーキングを行うことができる。



位置合わせ用マーカ (計4箇所)  
墨出し器のレーザーを合わせることで正確なマーキングが可能

図3 治具本体の構造

表1 カインドマーカの仕様

本体寸法	最大: 2.6m 最少: 1.5m ポール径: φ22mm
質量	0.5kg
マーキング可能な高さ	最大4.2m
マーキング対象	天井スラブ面 または 天井ボード面
マーキング可能回数 (インキ補充無し)	500回程度 ※インキを補充することで増加
マーキングの色	赤・青(藍)・緑・白

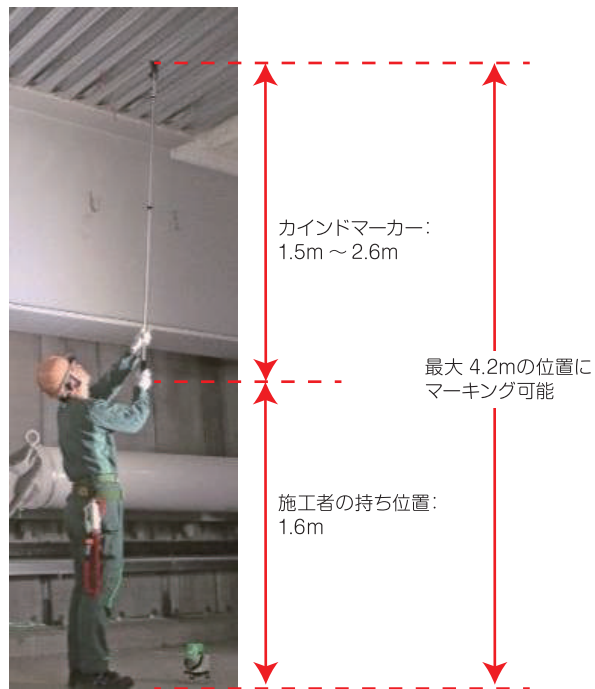


図4 カインドマーカの使用状況

### 3. おわりに

天井スラブ面などへの墨出し時の足場からの転落および墜落の危険性を低減しつつ、正確な位置にマーキングが可能な天井マーキング治具「カインドマーカ」の開発を行った。

カインドマーカは8月より一般販売を開始しており、今後は、当社施工現場で活用し転落・墜落災害の低減に取り組む予定である。

販売の問い合わせ

株式会社 永木精機  
〒574-0045  
大阪府大東市太子田3-4-31  
電話 072-871-3456 (代表)



# 人のぬくもりが息づく街 「千林商店街」

旭電設株式会社  
橋本 博司



私のふるすとは大阪市旭区。小・中・高・大学と、地元で学び育ちました。現在もそのすぐそばで働き続けており、このまちの空気、人の声、においまでもが、私の暮らしの一部となっています。

そんな私にとって、最も思い出深い場所が「千林商店街」です。今回、会報に寄稿するにあたり少し調べてみましたところ、あらためて自分がどれほど地元のことを知らないかに気づきました。

千林商店街は、大阪を代表する庶民のまち・下町文化の象徴として、古くから親しまれてきました。その起源は明治末期、京阪本線・千林駅の開業をきっかけに人が集まり、商いが始まったことにさかのぼります。

昭和初期には「千林市場」が形成され、戦後の復興期には“何でも揃うまち”として急成長を遂げたそうです。最盛期には「大阪一のにぎわい」とまで言われ、多くの買い物客でにぎわっていたといいます。

その象徴的な出来事のひとつが、1957（昭和32）年、千林商店街に「主婦の店 ダイエー」第1号店が誕生したことです。

ダイエー創業者・中内 功氏が開いたこの店は、当時としては画期的なセルフサービス方式を導入し、安さと利便性を武器に多くの主婦層の支持を集めました。ここから全国に広がるダイエーの歴史が始まり、千林は“流通革命の出発点”としても記憶されています。

また1980年代には、ダイエーの若者向けディスカウントストア業態「トポス」も千林に出店。のちに「ダイエー千林駅前店」へと姿を変えましたが、衣料・雑貨・生活用品が手頃な価格で手に入る、地元民にとって心強い存在でした。

千林が輝いていたのは、買い物の楽しさだけではありません。かつてこの周辺には複数の映画館が立ち並び、まち全体が娯楽の中心地でもあったそうです。

「千林劇場」「千林日活」「千林文化」など、邦画・洋画・時代劇から成人映画まで、幅広い作品が上映され、昭和の頃には、商店街で買い物をしたあとに映画を観るというのが、庶民のささやかな楽しみだったと聞きました。



- ①千林商店街 風景    ②千林商店街 入口
- ③主婦の店ダイエー1号店  
〈ジャパンアーカイブス <https://jaa2100.org/entry/detail/056575.html>〉
- ④ダイエー跡を撮影
- ⑤森小路ミリオン座  
〈森小路商店街 <https://morisyousijisyoutenkai.com/about/>〉
- ⑥森小路ミリオン座跡を撮影

そしてもうひとつ、千林商店街には「テーマソング」が存在します。

♪いち、じゅう、ひゃく、せん、せんばやし〜、  
せんばやし、せんばやししょうてんがい♪

という明るく覚えやすいメロディは、地元の間人であれば一度は耳にしたことがあるはず。

買い物中にふと流れてきたときの、なんとも言えない安心感と親しみ。子どもの頃は気にも留めていなかったその音楽が、大人になるにつれて、まちのアイデンティティとして心に残るようになりました。

私自身も、母に手を引かれてこの商店街をよく訪れました。今でもよく覚えているのが「千林に行けばコロッケが食べられる」という印象です。揚げたてのコロッケの香りが商店街に漂っていて、それを片手に歩くのが何より嬉しかった記憶があります。

また、八百屋のおっちゃんに会うと何故かおもちゃをもらっていたこと、今でも心に残っています。その一つ一つが、私の中にある「ふるさと」の風景です。

学生時代には、友人とたこ焼きを食べ歩いたり、駄菓子屋で時間をつぶしたりして、学校帰りに自然と足が向かう場所でもありました。商店街は、仲間との語らいの場所であり、私にとっての青春の一場面でした。

時が流れ、大人になった今、職場も近所にあるため、商店街を通るたびに、景色の変化に気づきます。昔ながらの店が姿を消し、新しいカフェや雑貨屋が増えました。そして、社会人になって間もなく、あの歴史あるダイエー（旧トポス）も閉店しました。

しかし、それでもなおこの場所には、昔と変わらない“人のぬくもり”が確かに息づいています。「まいど」「おおきに」「また来てや」——そんな何気ないやりとりが、今も変わらず交わされているのです。

千林商店街は、単なる買い物の場ではありません。そこには、地域の暮らしがあり、日々の営みがあり、人と人が寄り添い合う場があります。映画館の灯が消えても、ダイエーの看板がなくなっても、テーマソングがふと流れてくるたびに、このまちに流れる時間と人情は、私の心の中で今もお生き続けているのです。

千林商店街は、昭和の面影を色濃く残す大阪の下町情緒あふれる場所です。1957年にダイエー1号店が開店したこの地は、今も活気に満ちた商店街として、多くの人々に親しまれています。

ぜひ一度、千林商店街を歩いてみてください。そこには、私の原点が息づいています。この町が、これからも世代を超えて愛される存在であり続けることを願ってやみません。



【千林商店街のテーマソング】



【千林商店街の歴史】



3



5



4



6



## 西国三十三所の旅

ダイダン株式会社 大阪本社  
二井屋田 浩



皆さんは、どのような趣味をお持ちですか。私のここ最近の趣味は、西国三十三所を巡り御朱印を拝受することです。

西国三十三所巡礼は、古くから日本人の心の中に深く根付いている信仰の旅です。私は紀三井寺、南法華寺、播州清水寺などを訪れ、それぞれの寺院を散策し御朱印をいただきました。今回はこれらの寺院について、簡単にご紹介したいと思います。

まず、紀三井寺についてです。紀三井寺は和歌山県に位置し、今からおよそ1250年前の奈良朝時代、光仁天皇の

宝亀元年(西暦770年)、唐僧・為光上人によって開基された霊刹だそうです。

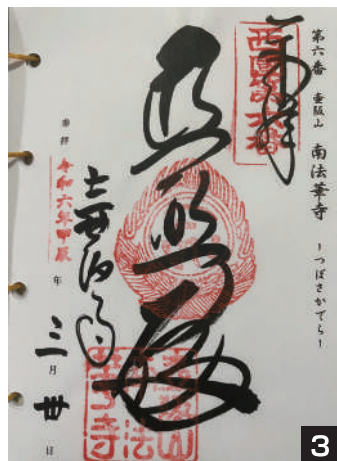
西国第二番札所として、美しい景観と歴史的な建造物で知られており、私が訪れたのは春の桜が咲いている季節でした。参詣者泣かせの急坂をのぼり参道を進むと、見事な桜が出迎えてくれました。仏閣と桜のコントラストが見事でした。

桜だけでなく季節ごとに異なる花々が迎えてくれるそうです。境内に入ると、静寂の中に仏像が佇み、安らぎを与えてくれました。



- ① 仏閣と桜の見事なコントラスト(紀三井寺)
- ② 2022年に新設されたケーブルカー
- ③ 御朱印帳(南法華寺)
- ④ 壱阪大仏を眺める
- ⑤ 絵画のような仁王門(播州清水寺)
- ⑥ 少し険しい参道
- ⑦ 大講堂の手前から

次に、南法華寺です。奈良県にあるこの寺院は長い歴史を持ち、見事な大仏様が出迎えてくれます。南法華寺は西国第六番札所であり、一般的には「壺阪寺」の名前で親しまれています。特に、目の病を治す仏様として信仰されており「眼病封じのお寺」とも呼ばれています。



3

参境内には多くの仏像があり、それぞれが異なる表情を持っています。

最後に、播州清水寺です。兵庫県に位置するこの寺院は、西国第二十五

番札所で山の中腹にあり、自然の中に溶け込むように存在しています。参道は少し険しいのですが、その道を進むことで、心が研ぎ澄まされていくような感覚を覚えます。

播州清水寺は、特に紅葉の季節に訪れるのがおすすめです。その美しさはまるで絵画のようでした。境内にたどり着くと、静寂の中で仏様が優しく迎えてくれます。

これらの寺院を巡ることで、日本の歴史や文化、そして自然の美しさに改めて触れることができました。西国三十三所巡礼は、御朱印を集めるだけが目的ではなく、心の旅であると思っています。

この半生、一生懸命働いてきて疲れ切っている心身をリフレッシュし、精神を豊かにしてくれるものだと思います。

私の西国三十三所の旅はまだ道半ばです。旅はまだまだ続きます。皆様も半生をふり返る旅・西国の巡礼に出かけてみてはいかがでしょうか。



4



5



6



7

## 第576回理事会

日時 3月25日(火) 14:00~15:05  
場所 大阪電業協会 会議室  
(大阪市北区野崎町9-8)

### 第1号議案 各委員会事業報告

#### 【総務委員会】

- 2025年度 事業計画、事業費予算計画  
会費の改定に関する検討を追加
- 第72回 通常総会  
開催日 6月12日(木)  
場所 ホテル阪急インターナショナル4F  
「紫苑の間」  
開催案内は4月初旬発送予定、締切：5月16日(金)
- 2025年度 会員台帳の作成  
例年どおり、会員企業情報更新のため会員台帳の提出を依頼、締切：5月16日(金)
- 電気設備工事業界入職促進助成制度(会員企業従業員対象)の申請依頼  
例年どおり、会員企業あてに案内を発信
- 就業規則、旅費基準の改定  
近年のホテル等宿泊費高騰に伴い、宿泊料を実勢に見合った価格に改定
- 会費改定  
前回改定から15年が経過しており、会費改定に関する前提条件の協議を実施

#### 【経営委員会】

- 2025年度 事業計画、事業費予算計画  
追加：働き方改革推進WGによる電設業界が抱える課題に対する調査、研究

#### 【中小部会】

社内業務の効率事業にIT化事例収集と分析

- 青年部会の活動報告  
事業報告  
(1) スポーツ大会  
開催日 2月8日(土)  
場所 マグスミノエボウル  
参加者 85名  
(2) 日本赤十字社 大阪府支部 寄付金贈呈  
開催日 3月14日(金)  
場所 日本赤十字社 大阪府支部  
寄付金 活動資金：200,000円  
能登半島地震災害義援金：161,397円  
(3) 大阪府内児童養護施設への図書カード贈呈  
開催日 3月24日(月)  
場所 大阪府社会福祉会館  
寄贈先 35施設 150名(計225,000円)  
事業予定  
(1) 2025年度 年次総会  
開催日 5月21日(水)  
場所 ホテルグランヴィア大阪20F「名庭の間」
- 働き方改革共同要請活動  
・2月4日(火) 大阪建設業協会、2月10日(月)  
日本建設業連合会関西支部への働き方改革推進に

関する共同要請を実施(プレスリリース完了)

- ・電設協本部と日本建築士事務所協会連合会が意見交換会を実施したことを受け、今後、大阪府建築士事務所協会へのアプローチについて検討
- 働き方改革推進WG活動報告  
中建審で検討中の労務費の基準に関する業界固有の課題や懸念事項について、電設協に発信

#### 【技術・技能委員会】

- 第53回 電気工事士技能競技大会 課題素案仮組  
開催日 3月14日(金)  
場所 三和電気土木工事 本社
- 第30回 積算技術講習会  
開催日 4月17日(木)  
場所 エル・おおさか 南ホール  
募集 60名(1社 4名以内)
- 第30回 積算競技大会  
開催日 5月12日(月)  
場所 エル・おおさか 南ホール  
募集 40名(1社 2名以内)
- 2025年度 事業計画、事業費予算計  
変更なし

#### 【労務・安全委員会】

- 2025年度 新入社員研修(大阪空調和衛生工業協会と共催)  
開催日 4月3日(木)、4日(金)  
場所 エル・おおさか 南ホール  
受講者 大電協 17社 72名 空衛協 6社 15名  
合計 87名(3月11日現在)
- 第53回 安全大会  
開催日 6月30日(月)  
場所 建設交流館8F グリーンホール  
内容 特別講演 木村 啓嗣氏(ヨット単独無寄港・無補給世界一周、日本人史上最年少)  
安全衛生優良事業場表彰：3月25日受付開始予定
- 2025年度 年度事業計画、事業費予算計画  
変更なし

#### 【広報委員会】

- 2025年 事業計画、事業費予算計画  
事業計画(一部変更)関係官公庁・団体・学校に対する広報活動
- 会報  
(1) No178 春季号(3月発行)  
第5回フォト自慢 結果  
投稿作品数28点(14社 22名)  
広報委員会において投票制で1位、2位、3位を選出  
(2) No179 秋季号(9月発行予定)  
・私のふるさと：総務委員会 橋本理事(旭電設株)  
・随筆：技術・技能委員会 仁井屋田専門委員(ダイダン株) 大阪本社  
・会員企業紹介：阪神ユニテック株  
・若手女性現場担当者紹介(株)関電工 関西支店

3. 電気系卒業生の進路調査（府内工業系高校対象）  
例年どおり、電気系教員に対し調査表を3月12日発信、4月11日回答期限
4. 電気工学系大学生現場見学  
大学への見学先コンテンツにバリエーションを追加する企画案を検討
  - ・1.大規模現場、2.小規模現場、3.会員企業本社ビル等研修施設の見学
  - ・開催案内対象を電気工学系限定ではなく、文系にも広げる
  - ・開催案内体制強化のため広報委員会全員で学校PRに当たることも検討中

### 【中小部会】

1. 2024年度 中小部会事業計画に対する実績と評価、課題  
[人材育成事業]
  - (1) 1級電気工事施工管理技士取得集中講習
    - ・一次検定試験結果  
11名中3名合格（27.0%）
    - ・二次検定試験結果  
12名中9名合格（75.0%）
  - (2) 中小部会独自の安全教育
    - ・「リスク発生時の対応教本」改訂
    - ・工事賠償責任編研修 8月開催  
受講者 40名
    - ・労働災害編研修 11月開催  
受講者 56名（兵庫県電業協会共催）
  - (3) 退職者を減らす退職防止策  
退職理由については、適宜収集促進活動を行い、3年間で26件集まった  
今後、分析の上、結果公表予定  
[経営力強化事業]
  - (4) 積算業務基礎講習  
開催日 11月11日（月）・18日（月）  
受講者 12名  
拾出し実践講習では、受講者を4グループに分け補助講師を配置して理解度を高めた  
[新たな成長への関係創り]
  - (5) 中小会員企業・部課長クラス企業間の情報交換  
開催日 11月1日（金）  
参加者 14社 32名  
テーマ 周囲の話を聞かない上司は仕事をだめにする
2. 2025年度 中小部会事業計画  
[人材育成事業]
  - (1) 1級電気工事施工管理技士取得集中講習  
1次検定対策講習会  
（6月14日,21日,28日,7月5日）計4回開催  
定員20名  
2次検定対策講習会  
（9月27日,10月4日,11日）計3回開催  
定員20名
  - (2) 中小部会独自の安全教育  
「危機感の再認識」講習の開催
  - (3) 退職者を減らす退職防止策  
会員企業における退職者防止対策事例の発表（2回程度）  
[経営力強化事業]
  - (4) 社内業務の効率化

- 中小部会員から「社内業務のIT化」事業の要望が多く、次年度事業で取り組む  
[新たな成長への関係創り]  
(5) 中小会員企業・部課長クラス企業間の情報交換

### 【資材部会】

1. JECA FAIR 2025 第73回 電設工業展  
開催日 5月28日（水）～30日（金）  
場 所 インテックス大阪 2・3・4・5号館  
出展社 255社（国内234社、海外企業21社）  
講 演 工藤 公康氏  
「未来を見据えた組織マネジメント」  
その他 ・学生の来場に関する助成（バス借り上げ費用、公共交通機関利用交通費）  
・来場者目標10万人を目指す（過去最高97,200人 2016年）
2. 会員企業見学会  
開催日 11月7日（金）観光バス2台確保済  
見学先 検討中
3. 電設資材 市場動向情報の交換  
日本配電制御システム工業会関西支部賀詞交歓会（1月14日）に参加
4. 2025年度 事業計画、事業費予算計画  
変更なし

### 【人材部会】

1. 2025年度 事業計画、事業費予算計画  
変更なし
2. 電気系大学教員・キャリアセンターとの意見交換  
（2024年11月19日）開催の振り返り  
協会行事への参加が少ない大学への案内を強化
3. 府内工業系高校への中小会員企業紹介訪問  
5月中旬～6月初旬の実施に向け、会員企業の意向を確認中  
今年度から訪問対象校1校増
4. 2025年度 電気設備工事業界研究セミナー  
開催日 8月29日（金）  
場 所 大阪産業創造館  
出 展 会員企業から最大27社（申込先着順）  
今年度開催は2回：8月29日（金）、12月13日（土）

### 第2号議案 2025年度 事業費予算計画

土井専務理事から、2024年度 概算実績と2025年度 事業費予算計画について説明を行い、全員の了承を得た

### 第3号議案 事務局職員給与と改定

富永委員長から説明があり、全員の了承を得た

### 第4号議案 専門委員任命（経営委員会）

日本電設工業(株) 大阪支店 河本 健専門委員の後任として、  
同社 小松原 一郎氏を推挙

### 第5号議案 辞任専門委員・部員特別表彰

経営委員会 専門委員	河本 健	日本電設工業(株) 大阪支店	2年11ヶ月
広報委員会 専門委員	内橋 史和	ダイダン(株) 大阪本社	14年0ヶ月
人材部会 部員	乾 克彦	三和電気土木工事(株)	5年6ヶ月

## 第6号議案 2025年役員選考委員選任

佐藤役員選考委員長から、2025年度 役員選考委員の指名報告があり、全員の了承を得た

## 第7号議案 その他

電設協 文協会長との意見交換会の開催日程調整を行い、11月20日（木）ホテル阪急インターナショナルで決定

## 業務報告

行政通達（2月13日～3月24日）

### 第577回理事会

日時 5月22日（木）14:00～15:20  
場所 国民會館12F 武藤記念ホール  
（大阪市中央区大手前2-1-2）

## 第1号議案 各委員会事業報告

### 【総務委員会】

- 第72回 通常総会  
開催日 6月12日（木）  
場所 ホテル阪急インターナショナル 4F「紫苑の間」  
進行等の役割分担を協議し、決定
- 2024年度 決算（大阪電業協会、日本電設工業協会 関西支部）
- 2025年度 収支予算（大阪電業協会、日本電設工業協会 関西支部）  
事務局からの説明の後、数点の質疑応答を踏まえた了承
- 事務局職員の賞与支給  
第5号議案で説明
- 会費改定に向けた検討状況  
第6号議案で説明

### 【経営委員会】

- 専門委員候補者の推薦  
第4号議案で説明
- 青年部会の活動報告について
  - 2025年度 年次総会  
開催日 5月21日（水）  
場所 ホテルグランヴィア大阪 20F「名庭の間」  
出席 68社（うち委任状提出20社）
  - 2025年度 研修会  
開催日 9月26日（金）  
場所 大阪国際交流センター 小ホール  
テーマ 若手社員の定着率向上を目的とした部下と上司のコミュニケーション
  - その他  
退会 1社（大栄電気㈱ 大阪支店）  
（会員数 74社）
- 働き方改革推進WG 活動報告  
第128回 国土交通省との定例懇談会議題（労務費の基準作成における実効性の確保等の課題）についての検討を実施
- 西日本高速道路エンジニアリング関西㈱依頼への対応  
8月20日（水）電気事故防止研修への講師派遣は、住友電設㈱が対応

## 【技術・技能委員会】

- 第30回 積算技術講習会  
開催日 4月17日（木）  
場所 エル・おおさか 南ホール  
受講者 32社 67名
- 第30回 積算競技大会  
開催日 5月12日（月）  
場所 エル・おおさか 南ホール  
参加者 21社 34名  
表彰式は、通常総会終了後に開催予定
- 第53回 電気工事士技能競技大会  
開催日 10月16日（木）  
場所 マイドームおおさか  
課題案の目途が立ったため、関西電力送配電㈱ 大阪北本部との打合せを開始する  
高校生の部には8校出場予定（藤井寺工科高校から参加表明あり）
- 専門委員候補者の推薦  
第4号議案で説明

## 【労務・安全委員会】

- 第53回 安全大会  
開催日 6月30日（月）  
場所 建設交流館8F グリーンホール
  - 安全衛生優良事業場表彰  
申請 28社、うち評定書未着 1社  
6月10日（火）官民合同審査委員会開催予定
  - 特別講演  
講師 木村 啓嗣氏（ヨット単独無寄港・無補給世界一周 日本人最年少）
- 2025年度 新入社員研修における課題検討  
開催会場（エル・おおさか 南ホール）収容人数の半分未満の参加者数であったため、参加者を増やすための検討を開始する

## 【広報委員会】

- 専門委員候補者の推薦  
第4号議案で説明
- 2025年度 大阪電業協会行事における広報活動業務担当事務局作成（案）を確認、了承
- 会報№178（25.03）ホームページ・電子ブックアクセス数の推移  
会報№177（24.09）に比べ、メールマガジンの開封率は12.3%減少（59.7% → 47.4%）電子ブックの閲覧回数（552回）は同程度を維持
- 大学生現場・施設見学（見学先候補の確認、選定）  
以下を候補として進めていく  
中央電設㈱：日鉄鋼板SGLスタジアム尼崎  
栗原工業㈱：本社ビル（南森町）設備
- 府内工業系高校対象 電気系卒業予定者の進路調査（結果報告）  
・就職 457名中、業界就職 115名（25.2%）  
⇒ うち、会員企業就職 48名（41.7%）で前年度比 12名減  
・就職者数（457名）は、5年前（581名）に比べ、21.3%減であり、減少傾向が止まらない

## 【中小部会】

- 人材育成事業

- (1) 1級電気施工管理技士資格取得 集中講習  
開催日 6月14日からの土曜日4回  
場 所 大阪電業協会 会議室  
受講者 22名
- (2) 退職者を減らす退職者防止策  
退職理由26件の分析、中小部会参加企業が実施する新入社員向け退職防止策を取りまとめ、6月頃のメールマガジンで公開予定
- 2. 経営力強化事業
  - (1) 社内業務の効率化  
新たに、社内業務のIT化に関する小委員会を立ち上げ、これまでの経過および進捗状況、業務の効率化とDXの推進を目指して、今後の進め方についての協議を実施
- 3. 新たな成長への関係創り
  - (1) 中小会員企業・部課長クラス企業間の情報交換  
開催日 8月22日(金)  
場 所 大阪電業協会 会議室  
テーマ 外国人とのコミュニケーションを中心にセミナーを検討
- 4. 第2回 中小部会定期総会  
開催日 5月8日(木)  
場 所 大阪電業協会 会議室  
出席者 23社/30社  
全ての議案について、原案どおり可決承認された

#### 【人材部会】

- 1. 府内工業系高校等への中小会員企業紹介訪問  
訪 問 校 17校 18科(系)  
訪問日程 5月19日(月)～6月5日(木)  
参加企業 19社(訪問同行17社、資料提供のみ2社)  
現時点で、6校から出前授業等の実施依頼を受け、対応中
- 2. 電気設備業界 Presents 就活応援イベント  
昨年度までのイベント名称(電気設備工事業界研究セミナー)を変更
  - ・PR対象校は、大阪府内文系6大学を追加し、41校
  - ・告知サイト(キャラタス)は6月9日(月)オープン予定

#### 第2号議案 2024年度 大阪電業協会収支決算、監査報告

土井専務理事からの説明の後、嘉納監事から監査報告があり、全員の了承を得た

#### 第3号議案 2025年度 事業収支予算

土井専務理事から説明があり、全員の了承を得た

#### 第4号議案 専門委員任命

経営委員会

- ・住友電設(株) 屋渡 健専門委員の後任として、同社 今中央氏を推挙
- ・中央電設(株) 吉年 竜太郎専門委員の後任として、栗原工業(株) 濱田 優紀氏を推挙(青年部会長の交代)
- ・働き方改革推進WG等対応に伴う増員候補(1年間限定)として、(株)きんでん 奥村 孝氏を推挙

技術・技能委員会

- ・(株)クリハラント 濱田 秀一専門委員の後任として、同社 山田 隆司氏を推挙

広報委員会

- ・ダイダン(株) 大阪本社 内橋 史和専門委員の後任として、同社 中山 和明氏を推挙

#### 第5号議案 事務局職員賞与支給

富永委員長から説明があり、全員の了承を得た

#### 第6号議案 会費改定に関する検討の進捗状況

土井専務理事から、総務委員会における検討状況について報告があった

#### 第7号議案 第72回 通常総会付議事項(任期満了に伴う役員改選)

佐藤役員選考委員長から、新任役員候補者5名の報告があり、全員の了承を得た

#### 業務報告

行政通達(3月25日～5月21日)他

### 第578回理事会

日 時 6月12日(木) 16:20～16:30  
場 所 ホテル阪急インターナショナル4F  
「花風の間」(大阪市北区茶屋町19-19)

#### 第1号議案 会長、副会長、常任理事、専務理事の選任

#### 第2号議案 役員の業務分担

いずれも、本会報4ページ掲載のとおり決定

### 第579回理事会

日 時 7月23日(水) 14:00～14:50  
場 所 中央電気倶楽部 3F 317会議室  
(大阪市北区堂島浜2-1-25)

#### 第1号議案 役員辞任に伴う職務代行者の選任

技術・技能委員会 大西 毅理事の辞任に伴い、職務代行者として(株)中電工 大阪本部 黒瀬 弘幸氏を選任

#### 第2号議案 各委員会事業報告

##### 【総務委員会】

- 1. 第72回 通常総会(6月12日 ホテル阪急インターナショナル)の結果  
会員数139社のうち、出席138社(うち、委任状提出52社)欠席1社  
次回に向けての検討事項
  - ・出欠、委任様式の変更(議決権者、役員それぞれの出欠を確認)
  - ・懇親会は2名まで参加を認め、うち1名分は有料
- 2. 電気設備工事業界入職促進助成制度(申請状況、審査結果)
  - ・申請6名⇒交付6名、累計助成実績85名
  - ・新規入職促進事業について、検討を開始
- 3. 第32回 大阪府建設業暴力追放推進大会  
開催日 9月16日(火)  
場 所 建設交流館 8階 グリーンホール  
参 加 役員会社に対して、1社2名の参加を要請
- 4. 会費改定の検討

次回委員会（臨時開催）から、具体的算定方法の検討を開始

### 【経営委員会】

1. 大阪電業協会 防災協定連絡網の更新  
役員改選に伴い、防災協定連絡網を更新して大阪府へ届出予定
2. 公共工事発注機関との意見交換：日程調整、議題検討  
・11月中旬～12月初旬で日程調整を開始  
・第三次担い手3法改正に伴う議題提出を依頼
3. 青年部会の活動報告  
(1) 事業報告  
2025年度 年次総会  
開催日 5月21日（水）  
場 所 ホテルグランヴィア大阪 20F「名庭」  
参加者 会員74社中68社出席、うち委任状提出20社  
(2) 事業予定  
2025年度 実務研修  
開催日 9月26日（金）  
場 所 大阪国際交流センター 小ホール  
講 師 キャリアアップ・ラボ(株) 井上 舞氏  
(3) 運営委員の異動（7月）  
交代：(株)関電工 小山氏→永守氏  
退任：日本ファシリオ(株) 幸堀氏
4. 働き方改革推進WG 活動報告  
・第128回国土交通省と電設協との定例懇談会議題  
・令和7年度日空衛、電設協との共同要請事項(案)

### 【技術・技能委員会】

1. 第53回 電気工事士技能競技大会準備状況  
(1) 一般の部  
・官民合同 課題「事前検討会」  
開催日 7月4日（金）  
場 所 三和電気土木工事 本社  
(2) 高校生の部  
・教員技術講習  
開催日 7月16日（水）  
場 所 住友電設(株) 西島事業所  
・高校生実技指導講習  
開催日 7月30日（水）～31日（木）  
場 所 堺工科高等学校
2. 第53回 電気工事士技能競技大会開催方法の検討  
(1) 見学者の入場制限  
会場変更（マイドームおおさか）に伴い、時間帯も含め継続協議  
(2) 大会関係者懇親会  
協議の結果、今年度から取止め

### 【労務・安全委員会】

1. 第53回 安全大会開催結果  
開催日 6月30日（月）  
場 所 建設交流館 8F グリーンホール  
参加者 282名
2. 2025年度 登録電気工事基幹技能者認定講習  
開催日 10月25日（土）、26日（日）  
場 所 エル・おおさか 5F 南ホール  
募 集 80名

### 【広報委員会】

1. 会報秋季号関連（出版部会報告）  
若手女性担当者紹介（(株)関電工 関西支店）、会員企業紹介（阪神ユニテック(株)）の取材進捗状況について報告
2. 電気工事士技能競技大会（高校等への見学案内）  
案内先を府内工業系高校（出場予定の8校）・専門学校、職業訓練校に限定
3. 大学生現場・施設見学会（準備状況）  
(1) 見学先  
・日鉄鋼板SGLスタジアム尼崎  
開催日 11月11日（火）  
受入人数 最大30名  
・栗原工業(株)本社ビル（南森町）設備見学  
日程調整のうえ、随時開催可能  
(2) 案内対象校・担当企業  
前回案内先16校に3校を加え19校とし、担当校を決定

### 【中小部会】

1. 人材育成事業  
(1) 2025年度 1級電気施工管理技士資格取得 集中講習  
・一次検定試験対策講習  
開催日 6月14日からの土曜日4日間  
場 所 大阪電業協会 会議室  
受講者 22名  
・二次検定試験対策講習  
開催日 9月27日からの土曜日3日間  
場 所 大阪電業協会 会議室  
定 員 20名  
(2) 第5回 リスク発生時の対応研修  
開催日 10月20日（月）  
場 所 大阪電業協会 会議室  
参加者 中小会員企業の代表者、現場代理人、総務担当者  
(3) 退職者を減らす退職者防止策  
退職理由確認シートの収集結果の報告と各社の退職防止対策実施例をまとめ、7月のメールマガジンにて中小会員企業に向け公開済
2. 経営力強化事業  
(1) 積算業務基礎講習  
開催日 10月23日、30日の木曜日2日間  
場 所 大阪電業協会 会議室  
定 員 20名  
(2) IT化による業務効率化  
中小会員のIT化現状把握のため、アンケート実施中
3. 新たな成長への関係創り  
(1) 中小会員企業・部課長クラス企業間の情報交換  
開催日 8月22日（金）  
場 所 大阪電業協会 会議室  
テーマ 外国人材とのコミュニケーションとマネジメントのポイント  
定 員 36名

### 【資材部会】

1. 部員の交代  
栗原工業(株) 浅田部員 → 竹尻部員  
浅海電気(株) 柳沢部員 → 東部員

2. JECA FAIR 2025 第73回 電設工業展開催結果  
 開催日 5月28日(水)～5月30日(金)  
 場 所 インテックス大阪2・3・4・5号館  
 来場者 3日間合計 98,228人  
 (うち、学生は25校 708名)
3. 会員企業見学会  
 開催日 11月7日(金)  
 見学先 日新アカデミー研修センター(京都市右京区)

受講者 電気工事科  
 講 師 (株)盛永電気工業所  
 ・都島工業高校(定時制)  
 開催日 8月28日(木)  
 受講者 電気科  
 講 師 昭和電業(株)

## 【人材部会】

1. 部員の交代  
 三和電気土木工事(株) 島田部員 → 乾部員
2. 大阪府内工業系高校等への会員企業紹介訪問  
 実施期間 5月19日(金)～6月5日(木)  
 参加企業 19社(同行17社、会社案内提供2社)  
 訪 問 先 17校(工業系高校15、職業訓練校2)  
 の電気または進路指導担当教員
3. 電気設備業界 Presents 就活応援イベント  
 学校訪問結果・感觸の確認、来場事前登録学生確保  
 策の検討  
 ・8月29日(金) イベントの来場事前登録が低調のため、再訪問による状況改善を図る  
 ・12月13日(土) イベント 出展企業募集(申込先着順で、出展上限到達次第打切り)  
 ・2026年8月イベント候補日  
 第1希望: 8月22日(土)
4. 出前授業実施(予定)  
 ・都島工業高校  
 開催日 5月23日(金)  
 受講者 機械電気科3年生  
 講 師 事務局  
 ・淀川工科高校  
 開催日 6月27日(金)  
 受講者 電気系3年生  
 講 師 岩本部長  
 ・東大阪技専校  
 開催日 7月14日(月)

## 第3号議案 辞任役員、専門委員、部員特別表彰

経営委員会 理事		
尾倉 修 住友電設(株)		12年1ヶ月
技術・技能委員会 理事		
大西 毅 (株)中電工 大阪本部		4年1ヶ月
経営委員会 専門委員		
屋渡 健 住友電設(株)		2年11ヶ月
吉年竜太郎 中央電設(株)		2年1ヶ月
技術・技能委員会 専門委員		
渡辺 洋一 三和電気土木工事(株)		2年4ヶ月
広報委員会 専門委員		
平尾 彰宏 日本ファシリオ(株) 大阪本店		2年4ヶ月
資材部会 部員		
浅田 雅之 栗原工業(株)		12年1ヶ月

## 第4号議案 専門委員の選任

技術・技能委員会		
・三和電気土木工事(株) 渡辺 洋一 専門委員の後任として、 同社 柿原 寛昭氏を推挙		
・専門委員増員のため、トーヨー電気工事(株) 乾 秀和氏 を推挙		
広報委員会		
・日本ファシリオ(株) 大阪本店 平尾 彰宏 専門委員の後任 として、同社 幸堀 真樹氏を推挙		

## 第5号議案 その他

令和7年度会員大会について説明

## 業務報告

行政通達(5月22日～7月22日) 他

# 2025年度下期 主要行事予定

(一社)大阪電業協会、(一社)日本電設工業協会 関西支部

行 事	日 程	場 所
第53回 電気工事士技能競技大会	10月16日(木)	マイドームおおさか
登録電気工事基幹技能者認定講習	10月25日(土) ~26日(日)	エル・おおさか 南ホール
日本電設工業協会 会員大会	11月 6日(木)	リーガロイヤルホテル広島
会員企業見学会	11月 7日(金)	日新アカデミー研修センター
職長教育	11月19日(水) ~20日(木)	大阪電業協会 会議室
実技講習 シーケンス制御の基礎	12月 9日(火) ~10日(水) ..... 12月18日(木) ~19日(金)	きんでん学園
電気設備業界 Presents 就活応援イベント	12月13日(土)	大阪産業創造館
在阪建築16団体合同新年交礼会	2026年 1月 5日(月)	リーガロイヤルホテル大阪
実技講習 受変電設備の概要と停電・復電操作	2026年 1月 6日(火) ~ 7日(水)	きんでん学園
賀詞交歓会 永年勤続者表彰式	2026年 1月19日(月)	シェラトン都ホテル大阪

# 会 員 往 来

2025年春季号発刊以降に連絡をいただいた会員企業の往来情報

## 移 転

《変更日》 2025年5月12日	《社名》 近畿設備(株)	《所在地》 〒534-0011 大阪市都島区高倉町2-3-15 TEL.06-6929-7770 FAX.06-6929-7771
2025年8月1日	共栄電業(株)	〒540-0026 大阪市中央区内本町2-2-10 EXEO X-Base A棟 10F TEL.06-6626-4435 FAX.06-6626-4436
2025年12月	三栄電気工業(株)	〒530-0036 大阪市北区与力町1-27 (電話・FAXの変更はありません)

## 社名変更

《変更日》 2025年10月1日	《新社名》 (株)クラフティア 関西支店	《旧社名》 (株)九電工 関西支店
---------------------	-------------------------	----------------------

## 事業所名変更

《変更日》 2025年5月23日	《事業所名》 (株)ETSホールディングス インフラ・ソリューション事業部	《旧事業所名》 (株)ETSホールディングス インフラ・ソリューション事業本部
---------------------	---	---

## 代表者変更

《変更日》 2025年4月1日	《社名》 旭電業(株) 大阪支店	《新代表者》 川角 満
2025年4月1日	OK   クロステック(株) 関西支社	森山 隆勝
2025年4月1日	大栄電気(株) 大阪支店	圓明 義典
2025年4月1日	(株)雄電社 大阪支店	尾下 敦史
2025年4月20日	(株)S A I T O 大阪営業所	紺谷 定史
2025年4月25日	三和電業(株) 関西支店	竹内 直樹
2025年7月1日	(株)中電工 大阪本部	黒瀬 弘幸

## 退 会

《退会日》 2025年3月31日	《社名》 トク工電気(株)
---------------------	------------------



## 中小企業展示商談会 出展支援事業費 補助金

補助対象経費 展示商談会の出展小間料金※1

補助額 10万円～78万円(補助率2/3)※2

申請受付 令和7年 6月16日(月) ▶ 令和7年 10月31日(金)17時まで

※締切前に予算上限に達した場合は、申請期間内であっても受付を終了しますので、お早めの申請をおすすめします

展示商談会に出展する前はもちろん、展示商談会出展後も申請可能です。  
詳細は、募集要項等を必ずご確認の上、申請してください。

EXHIBITION

京阪神地域で開催される  
BtoBの展示商談会に出展し、  
自社の新たな販路開拓に取り組む府内中小企業者に対し、  
出展経費の一部を補助します!

※1 展示商談会主催者と小間契約を交わしたものに限りです。

※2 補助額には下限があります。

1小間(最低申込小間)の料金が税抜15万円(=補助額10万円)未満の場合は対象となりません。

(令和7年度 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業)

国や地方自治体が発信している情報を、  
どれだけご存知ですか？



## 対象展示商談会

次の(1)～(5)をすべて満たす展示商談会が対象となります。

- (1) 令和7年4月1日～令和8年2月8日に開催初日を迎えるもの
- (2) 大阪府・京都府・兵庫県で対面形式で開催されるもの
- (3) BtoB(企業間取引)を対象とし、主たる開催目的が商談であるもの
- (4) 広く一般に出展者を募集し、募集要項等が公表されているもの
- (5) 次の(ア)～(オ)にあてはまらないもの

- (ア) 一般消費者に対するその場での販売を主な開催目的とするもの
- (イ) 取引先や団体の構成員のみを招待するなど、特定の顧客のみを来場対象とするもの
- (ウ) 自社が主催または運営に携わるもの
- (エ) オンライン上のみで開催されるもの
- (オ) そのほか販路開拓に資すると認められない特別な事情があると大阪府が認めるもの

## 補助対象者

- (1) 大阪府内に主たる事務所又は事業所を有すること
- (2) 中小企業基本法第2条に規定する中小企業者であり、かつみなし大企業でないこと

※そのほか募集要項に定める要件をすべて満たす必要があります。

申請方法 | オンラインでの申請となります。

### ▶ 大阪府行政オンラインシステム

<https://lgpos.task-asp.net/cu/270008/ea/residents/procedures/apply/f073346c-c6b5-4e4d-a65e-4797bbf11dad/start>



..... 申請時期と出展日に応じて、2種類の申請方法があります。 .....

#### ● 申請時点で開催初日まで30日以上ある場合

▶ 出展30日前までに募集要項記載の「申請書類」を提出する事前申請方式

#### ● 開催初日まで30日未満の場合 又は 申請時に既に出展済みの場合

▶ 出展後に募集要項記載の「申請書類」を提出する事後申請方式

(7月16日から7月25日までに開催される場合は、事前申請方式で申請可能な場合がありますので、詳しくは府ホームページでご確認ください)

出展後に、当日のブース写真や会場マップ等の出展を証明する書類が必要となりますので、必要書類の詳細は、募集要項等を必ずご確認の上、出展後から申請まで保管をお願いします。必要書類が提出できない場合、補助対象となりません。



詳細はこちら ▶ 募集要項等 : <https://www.pref.osaka.lg.jp/o110070/mono/syuttenshien-rinji.html>

「中小企業展示商談会出展支援事業」で検索!

中小企業展示商談会出展支援事業



お問合せ先

中小企業展示商談会出展支援事業  
コールセンター

※府ホームページに「よくあるお問合せ」を掲載していますので、併せてご覧ください。



0120-781-120

時間 9:00～17:00(土曜日、日曜日、祝日は除く)

メールアドレス 2025-hojokin@kbinfo.co.jp



令和7年度 外国人留学生インターンシップ活用チャレンジ支援事業

利用無料



「外国人材の採用方法がわからない」「いきなり採用は不安…」 —  
 そんなお悩みがある方も、まずは外国人留学生インターンの受入れから始めてみませんか？

貴社とぴったりの人材  
を採用する第一歩

希望要件に基づき  
最適なマッチング  
をサポート

短期間だから、  
負担少なく始められます！

短期間の受入OK  
最短5日～

初めてのインターンシップ  
でも安心

専任スタッフが  
伴走サポート※

外国人材受入や採用に  
困ったら

ノウハウや  
好事例を共有

※キャリアコンサルタント、外国人雇用労務士、人事コンサルタント経験者等

## インターンシップ概要

本事業の対象企業

府内に本社又は事業所のある企業

インターンシップ対象者

国内の留学生（大学生・大学院生・短大生・専門学校生・高等専門学校生など）  
全ての学年、既卒の方で就職活動中の方。

インターンシップ期間

1月下旬～2月下旬頃までの間で5日間以上  
※上記の期間や日数が難しい場合、ご相談に応じます。

## お申込みからマッチング成立までの流れ

### ①募集説明会

※公式HPよりアーカイブ  
配信をご覧ください。



### ②お申込み・ ヒアリング



### ③受入企業として 決定

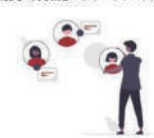


### ④インターンシップ フェアに参加



### ⑤マッチング開始 ～成立

事務局がおすすめの候補者をご提案。  
確認後、双方合意によりマッチング成立！



※登録内容をもとに事務局がヒアリングを行い、適正・実施体制、事業趣旨への理解、  
インターン受入に関する希望、インターンシップ内容などを確認し、本事業へ参画する企業としての妥当性を判断します。  
※受入企業として決定した場合でも、インターンとマッチングしない場合がございます。予めご了承ください。  
※インターンシップフェアに参加できない場合も本事業へのご参加は可能ですが、留学生に直接自社PRができる機会ですので、参加を推奨しております。

大阪府「令和7年度 外国人留学生インターンシップ活用チャレンジ支援事業」  
公式 WEB : <https://tryinternosaka.com>

TRY in OSAKA

【主催】大阪府 【運営】株式会社パソナ  
 【協力】大阪商工会議所、一般社団法人大阪府専修学校各種学校連合会、  
公益社団法人 関西経済連合会、独立行政法人日本貿易振興機構（ジェトロ）大阪本部  
 （本事業は、株式会社パソナが大阪府の委託を受けて運営しています）  
 本事業は、「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用して実施するものです。



### <お問合せ先>

大阪府「令和7年度 外国人留学生インターンシップ活用  
チャレンジ支援事業」運営事務局（株式会社パソナ）

◆ TEL : 06-7636-6060 (受付時間 9:00～17:30)  
 ◆ E-mail : [tryinternosaka@psona.co.jp](mailto:tryinternosaka@psona.co.jp)

国や地方自治体が発信している情報を、  
どれだけご存知ですか？



令和7年度 大阪府奨学金返還支援制度導入促進事業



大阪府内の中小企業等のみなさま

# 奨学金返還支援制度を 導入しませんか？

大阪府では、奨学金を返還しながら働く若者の負担を軽減するとともに、  
府内中小企業等における人材確保・定着につなげるため、  
奨学金返還支援制度の導入を支援しています。

制度導入に係る負担軽減を図るため、  
制度導入企業に支援金 **最大50万円** を支給します。

## 本支援金のポイント

### ポイント1

本支援金は、事業者が奨学金返還支援制度を導入する費用等の負担軽減のために支給するものです！  
事業者が奨学金返還支援制度を運用していくランニングコストを補助するものではありません。

### ポイント2

本支援金は、奨学金返還支援制度を導入したという事業者に、**定額**で支給します。

### ポイント3

事業者名や支援金額などの支援内容等を大阪府のホームページで公表します。

### 主な支給要件

- ①大阪府の区域内に所在する本店又は事業所に雇用保険被保険者である従業員等が1名以上いること
  - ②府育英会等から貸与された奨学金を対象とする奨学金返還支援制度を導入していること
  - ③ハローワーク又はOSAKAしごとフィールド(にであう)を通じて正社員の求人募集を行うこと 又は、奨学金返還支援制度の対象となる従業員が1名以上いること
  - ④今回導入した奨学金返還支援制度について、支給決定日から5年以上制度を継続すること
- ※申請にあたり上記以外にも要件があります。詳細は募集要項を必ずご確認ください。

支援金額 (支援金支給の対象となる支援制度の導入時期については、募集要項をご確認ください)

大阪府育英会等の奨学金を対象にした返還支援制度を新たに導入した場合 **30万円/社(定額)**

- ※府育英会への支援は必須で、別途、大学生等を対象にした支援制度も含める必要があります。
- 事業者における従業員への支援は、月額5,000円以上、年数5年以上(年間6万円以上かつ支援期間の開始の日から5年以内における返還支援額の総額が30万円以上可)



上記、府育英会奨学金返還支援制度に加えて、学生支援機構奨学金返還支援制度を導入した場合 **20万円/社(定額)**

- 事業者における従業員への支援は、月額7,500円以上、年数10年以上(年間9万円以上かつ支援期間の開始の日から10年以内における返還支援額の総額が90万円以上可)

変更された支給要件等は裏面をご確認ください▶

### 申請期間

第1期:令和7年4月9日(水)~令和7年6月30日(月)  
第2期:令和7年9月3日(水)~令和7年11月28日(金)

※予算上限に達した場合は、その時点で受付終了します。

詳細は右記QRよりご確認ください！



■お問合せ先：大阪府奨学金返還支援制度導入促進支援金事務局  
☎06-4792-9010 (受付：平日 午前9時から午後6時まで)



組織の未来に向けて!

大阪の事業者のみなさん、  
もう登録してますか?

## 事業者募集中

組織の成長には  
いきいき職場  
がポイント!

「男女いきいき」制度で、誰もが働きやすい職場環境づくりに  
取り組む事業者を応援します!



- 登録要件**
- 大阪府内に事業所がある事業者(※事業者とは、企業、財団・社団法人などをさし、営利、非営利を問わない)
  - 大阪府内で2人以上の女性従業員(うち少なくとも1人は正社員)を雇用している事業者(※ただし、大阪府内に本社のある中小企業等については、経営者や役員に女性がいない場合、女性従業員の数に問わず対象となる。)
  - 男女がいきいきと働くことができる取組を行っている事業者

「男女いきいき」各種制度に関する問合せ先

登録は簡単! まずはお電話ください

☎ **06-6210-9321**

大阪府 男女いきいき 検索

大阪府 府民文化部 男女参画・府民協働課  
男女共同参画グループ  
TEL: 06-6210-9321 FAX: 06-6210-9322  
メール: danjo-fumin@box.pref.osaka.lg.jp



# 会員諸変更届

(西曆) 年 月 日

一般社団法人 大阪電業協会 御中

会員名

〔 1. 会員名 2. 代表者 3. 協会連絡担当者 4. 住所 5. 電話番号  
6. FAX番号 7. 協会窓口 E-mailアドレス (担当者名も) 〕が

下記の通り変更になりましたのでお届けします。(変更箇所を○で囲んでください。)

旧	
新	
変更年月日	
備考	

※代表者・連絡担当者の役職もお書きください。

※代表者・連絡担当者にふりがなをつけてください。

(一社)大阪電業協会 TEL 06-6363-4077

FAX 06-6363-4079

※この用紙をコピーしてご使用ください。

キ  
リ  
ト  
リ  
線



本会報をご覧いただきありがとうございます。本会報が発刊される時は、2025年4月に開幕した大阪・関西万博も閉幕まで残りわずか2週間となります。「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに、来場者を魅了するさまざまな展示がありました。

さて、当協会の開催行事として、2025年度新入社員研修が4月3日（木）・4日（金）の2日間にかけてエル・おおさか（大阪府中央区）で、第72回通常総会が6月12日（木）にホテル阪急インターナショナル（同市北区）で、第53回安全大会が6月30日（金）に建設交流館（同市西区）で、それぞれ開催されました。ここでは書ききれないその他のイベントなども掲載しておりますので、ご覧いただけますと幸いです。

第6回目を迎えた「フォト自慢」につきまして、多くの方々から素敵な写真を自慢いただき、ありがとうございました。「電気」をテーマにさまざまな写真で、会報に彩りをつけていただいていると感じます。

特集記事としまして、若手女性担当者紹介の記事掲載にあたり、株式会社関電工の稲田様にインタビューさせていただきました。目標に向かって、努力を続ける姿勢が伝わればと思います。もうひとつの特集記事として、会員企業の紹介記事を掲載しました。第21回となる今回は、阪神ユニテック株式会社の向井社長から同社のご紹介をいただきました。

技術レポートでは、株式会社きんでんの日高様から、足場を使用せず、高所の墨出し位置に正確にマーキングが可能な天井マーキング治具「カインドマーカー」について解説していただきました。

私のふるさとでは、旭電設株式会社 橋本様に、千林商店街の魅力について紹介いただきました。一度、訪れてみたいと思います。

随筆では、ダイダン株式会社の二井屋田様から「西国三十三所の旅」について紹介いただきました。初めて知ること、私自身とても勉強になりました。

ここでは全ての記事をご紹介することはできませんが、会員各社の皆さまにおかれましてはご多忙のところご協力いただき、ありがとうございました。

引き続き、会員企業の皆さまに興味を持って会報をご覧いただけるよう、内容の充実を図ってまいります。

今後とも、ご協力・ご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。  
(田中（健）記)



## Instagramを開設しました。

2024年8月、大阪電業協会Instagramを開設しました。  
地道に投稿を続け、ただいまフォロワー増殖中です。  
9ページに紹介記事を掲載していますので、ご一読ください。  
あなたのフォローをお待ちしています。



@OSAKA\_DENGYO\_KYOKAI

### 編集委員（広報委員会）

担当副会長	横井正温	専門委員	田中晋策
常任理事	早坂稔	//	丸谷良美
広報委員長	一瓢秀次	//	田中健太郎
理事	井下智仁	//	熊迫仁士
//	植谷信之	//	小林健一
//	林拓司	//	奥村武央
//	山中幸一	//	永守将輝
//		//	中山和明
//		//	幸堀真樹

# 魅力ある電設業界の 未来のために



一般社団法人  
大阪電業協会

季刊会報

秋季号 (179)

発行日 2025年9月30日

発行者 広報委員会

発行所 一般社団法人 大阪電業協会

大阪市北区野崎町9番8号

永楽ニッセイビル5F

TEL. (06) 6363-4077

FAX. (06) 6363-4079

Eメール [webmaster@osdenkyo.or.jp](mailto:webmaster@osdenkyo.or.jp)

ホームページ <https://www.osdenkyo.or.jp>



印刷所

株式会社三友社

大阪市北区同心1丁目2-10

TEL. (06) 6881-1795